

Hello Coins

Tsukuba Guiding Book



202604060850



Chapter 01 はじめに

筑波大学情報学群情報科学類 (Coins) へご入学、本当におめでとうございます! 新入生歓迎パンフレット編集長の齋藤です。いよいよ始まる大学生活。自由に新しい環境を、ぜひ存分に楽しんでください!

さて、合格が決まってから今日まで、皆さんはどんな風に過ごしてきましたか? ACや推薦で早めに合格を決めた人は、研究を深めたり、免許を取ったり、一人暮らしの練習をしたり……。一般入試を突破した皆さんは、合格の二文字を胸に、これまで我慢していた娯楽を思いっきり満喫していたかもしれません。でも、そんな楽しい時間の裏で、「大学から全然連絡が来ないけど大丈夫かな……?」と、ちょっとしたソワソワ感や不安を抱えていた方も多はず。実は、去年の私も全く同じでした!

このパンフレット『Hello Coins』は、そんな皆さんの不安を吹き飛ばすために作られました。履修などの学内情報はもちろん、大学の外での生活についてもたっぷり紹介しています。「手探りで失敗しながら学ぶ」のも大学の醍醐味ですが、最初からお役立ち情報をフル活用して、余裕を持って楽しく過ごすのも賢い選択です。何より、皆さんに最高の大学生活をスタートさせてほしい! そんな思いを込めています。

本書の通称である『Hello Coins』の「Coins」は、College Of INformation Scienceの略称です。プログラミング言語入門の第一歩といえば print("Hello World") ですね。そこから、新入生の皆さんを歓迎する意を込めて名付けられました。

もう一つ、気になっているであろうサブタイトル。「ここは森か、大学か。」新歓パンフとしてどうなんだ……という声も聞こえてきそうですが、これは私が初めて筑波大に来た時の、嘘偽りない感想です。試験の時に同じことを思った人も多いのではないのでしょうか? 結論から言えばここは「大学」なのですが、この圧倒的な自然の豊かさ、筑波大ならではの魅力です。

どうやら大学側は現状に満足せず、さらに緑を増やそうとしているみたいです。これ以上増やしてどうするんだ! という気もしますが、筑波大の進化(?) はまだまだ序章に過ぎないのかも……。

さあ、無駄話はこのくらいにして本編へ進みましょう。
次のページからは、入学直後に役立つ最重要情報を掲載しています!



緑に覆われる「キャンパスを緑に」



緑あふれるベンチ

新年度からの動き

さて、皆さんもSNSなどで情報収集を始めている頃かもしれませんが、ここで改めて「1年前を体験した先輩」の視点から、4月頭の動きを解説します! 大まかな日程表(学年暦)は、大学公式HPで見られます。[筑波大学 学年暦 2026] で検索!

4月6日:入学式 & キャンパスツアー

情報科学類 (Coins) の式典は【午前・第1回】です。朝が早いので遅刻に注意しましょう。

- ・永田学長のお話 & Imagine The Future:合唱。筑波大生としての第一歩を実感する瞬間です。
- ・キャンパスツアー&ピラ配り:式が終わると、我々先輩たちが学類の法被を着て、のぼり旗を持って待機しています。合流してキャンパスを回りましょう!

4月6日:Coinsオリエンテーション

- ・「鍋敷き」配布:分厚い『履修要覧』などの資料セットを貰います。
- ・ITF.バッグ:みんな大好き(?) あの青いバッグが手に入ります! 最高ですね。
- ・履修ガイダンス:先生方から授業やシステム (Twins/manaba) の説明があります。複雑なので、PCを開いてしっかりメモを取るのをおすすめです。



4月7日:TOEIC IPテスト

「ありのままの自分」で受けるのが一番です。

4月8日:Coins交流会@3A403

- ・担任紹介 & 体育の説明:体育の抽選・登録はかなり面倒なので、聞き漏らし厳禁です。
- ・集合写真撮影:入学式で着たスーツをすぐ片付けなくて! ここでクラス写真を撮ります。
- ・学生交流会:午後は愉快的先輩たちによるお楽しみ会。何が起きるかはお楽しみに!

春A事前登録期間

筑波大は6学期制。最初の「春A」で抽選科目の登録に失敗すると、卒業に必要な単位が取れなくなる……なんてことも。「先輩に聞いてからゆっくり〜」なんて時間は正直ありません! オリエンや交流会で出会った先輩を捕まえて、情報収集しましょう。オンライン履修説明会を学類公認で2年生たちが開催予定です。「必修科目の登録、大丈夫?」と優しくチェックしてくれますが、タイミングが少し遅めなので、自力での予習も忘れずに!

正直なところ、このパンフレットや大学公式の書類だけで全てを網羅するのは不可能です。筑波大は特にX (Twitter) での情報収集が活発なので、新歓アカウント (@welcome_coins26) などを通じて積極的に情報を拾ってみてください。

今後の連絡について

新歓委員からの今後の連絡は、LINEオープンチャット用で行われます。LINEオープンチャットへの参加用QRコードは右にありますので、必ず参加するようにしてください。(参加するときの名前は何でもいいよ。常識的なもので!) 結構大事な連絡をするかもしれないので、早めにご参加ください。何か質問があるときは、前項の質問箱もしくはこのオープンチャットを使ってください。可能な限り対応します。なお、参加コードは C0insZ6 (0は数字、Zは大文字アルファベット)です。



LINEへの参加が難しい場合は、メールアドレスへご連絡ください。class@coins.tsukuba.ac.jp

Chapter 02 Coinsとは

概要

筑波大学情報学群情報科学類(通称Coins: "C"ollege "o"f "I"nformation "S"cience)はこれまで筑波大学における情報専門教育の中外を担ってきた学類である。前身の第三学群情報学類は1977年に発足、2007年に筑波大学と旧図書館情報大学の完全統合に伴い、情報科学類に移行するなどしつつ、2025年3月までに合わせて45回の卒業生を送り出している。現代社会の原動力ある情報を収集・分析・理解・伝達・変換・活用するための工学的な技術やその原理となる数理や自然科学を理解し、それを実社会における様々な問題に適用して解決する実践力を備えグローバルな観点に立って情報技術の発展を主体的に担うことができる人材を養成することを目的としている。

場所

主に第三エリア(通称 三学)で活動、研究している。筑波大学 第三エリアはつくばセンター(TXつくば駅)から徒歩約1時間、筑波大学中央口から徒歩約10分のところにあり、最寄りのバス停は第三エリア前または筑波大学中央である。宿舎・アパートなどに住むのであれば基本的に人権[1]を使うのでバス停はあまり利用しない。

主要研究

情報科学類は研究分野としてソフトウェア科学、計算機システム、知能情報、情報数理を持ち、日々研究が行われている。詳しい内容は筑波大学情報学群情報科学類のホームページから閲覧可能な各研究室の研究のページに掲載されている[2]。

他学類の差

情報科学類ではハードウェアレベルの研究や講義が行われており、プログラミングといえはで想像されるゲーム開発などの研究は同じ情報学群であるメディア創成学類で、文系寄りな研究は図書館・情報学類で行われている。

Coins の有名人

・登大遊(Daiyuu Nobori)
ソフトウェア技術者兼経営者。ソフトイーサ株式会社代表取締役。専門は VPN (仮想プライベートネットワーク) などの通信技術を含めたシステムソフトウェア。2003年に筑波大学に入学。2017年3月筑波大学大学院システム情報工学研究科博士後期課程修了。博士 (工学)。2017年4月から筑波大学大学院生命システム医学専攻医学課程学生。2022年4月から筑波大学客員教授。博士号を復活させるプロジェクトの提案者。
出典: <http://dnobori.cs.tsukuba.ac.jp/ja/> (「登大遊」のホームページ)

・松本行弘(Yukihiro Matsumoto)
オブジェクト指向プログラミング言語(スクリプト言語)「Ruby」の開発者。1990年(平成2年)筑波大学第三学群情報学類(現在のCoins)卒業。2012年、国際社会で顕著な活動を行い世界で『日本』の発信に貢献したとして、内閣府から「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」の一人に選ばれた。

※1:自転車のこと。
※2:<https://www.coins.tsukuba.ac.jp/research/>

Chapter 03 授業/単位について

大学では、受ける授業は自分で選ばなければならない、しかも卒業までに受けなければならない授業なども複数あります。今まで単位制に触れてこなかった皆さんからしたら何が何やらわからないと思います。筆者も最初はそうでした。この章では、卒業するためにどのように授業を選択すればよいのかを書いていこうと思います。

単位

単位とは、授業科目に必要な学習量を測る基準となるものです。講義を受け、試験や課題による評価で60点以上をとることで単位を取得できます。単位は、基本年間45単位が上限であり、それ以上取ると、最終的には成績のよい選択科目から順に、修得した科目の単位が削除されます。しかし、特例として45単位を超えることもできます。超えたい方、超えそうな方は履修要覧をチェックしましょう。

科目の分類と学期区分

履修を組む際に、科目の分類に注意する必要があります。科目は、「専門科目」「専門基礎科目」「基礎共通科目」「基礎関連科目」の4つに分類され、さらにそれぞれについて必修科目と選択科目が存在します。必修科目は卒業に必須で、選択科目は指定された科目の中から一定数の単位を習得できるように選択して受講する必要があります。どの分類の科目の単位をいくつ修得する必要があるかに関しては、学類によって異なります。しっかり履修要覧を読んで計画しましょう。さらに、同じ講義であっても、どの科目に属すかが学類によって異なる上、入学年度によって卒業要件が異なるため、履修計画の相談は同じ学類の同級生を交えて行うと良いと思います。

また、学期は、春学期と秋学期に分けられ、それを更に3分割したものをモジュールとよびます。春A、B、Cと秋A、B、Cの合計6モジュールが存在し、各モジュールは5週間です。講義によってABCモジュールすべて使うものや、Aモジュールだけのものなどが存在します。情報科学類ではABモジュール開講の授業が多く、Cモジュール期間の授業はスカスカになりがちです。

成績評価とGPA

| 評価 | 評定 | GP |
|----|--------|-----|
| A+ | 90-100 | 4.3 |
| A | 80-89 | 4.0 |
| B | 70-79 | 3.0 |
| C | 60-69 | 2.0 |
| D | 0-59 | 0.0 |

講義終了後、各科目について「A+」、「A」、「B」、「C」、「D」の5段階で評価がつけられ、それに応じた GP (Grade Point) が与えられます。評価と評点、GPの対応は以下の表の通りです。GPA算出科目外以外のGPの総和を算出科目の単位総和で割ったものがGPA(Grade Point Average)です。履修登録上限の緩和や早期卒業の基準にはGPA算出外科目も含んで算出するため、GPA反映の有無にかかわらず良い成績を取るに越したことはありません。また、交換留学の際に大学の協定を利用する場合、このGPAを参照して審査されるので注意してください。自分のGPAや、GPA計算対象の科目についてはTWINsで確認できます。

また、成績Dは落単です。(P/F科目においてはFが落単)課題を出していない、試験の点数が悪い、授業の2/3を出席することに失敗などと、単位が落ちることがあります。履修というのは自由ということに建前上なっているので、翌年度履修し直せますが、次年度の他の必修との兼ね合いや受講人数制限(標準履修年次以外の人を制限するというものもある)により、翌年受講し直せばいいや、というものではありません。

履修登録の概要

履修登録は、TWINS(<https://twins.tsukuba.ac.jp/campusweb/>)というシステムを使ってオンラインで申請します。基本的に申請した授業を受講できますが、以下のような理由で履修できないこともあります。

既に同じ時限に他の授業を受講している

オンデマンド形態であっても、2つ以上の科目をあわせて受講することはできません。また、事前登録科目は、その科目の枠を開けておかないと確定で抽選落ちするので気を付けてください。

特定の受講条件が存在する

オンデマンド形態であっても、2つ以上の科目をあわせて受講することはできません。また、事前登録科目は、その科目の枠を開けておかないと確定で抽選落ちするので気を付けてください。

大学院生向けの授業である場合

科目番号の最初が0である授業は大学院授業です。

抽選に落ちた

事前登録科目は抽選が発生します。人気の授業は割と落ちます。

やるべきこと

ここまでいろいろ書きましたが、結局何をすればいいかわからないと思うので、以下で具体的に説明します。

同じ学類の友達を作る

科目登録は複雑であり、一人でやるのは大変です。できるだけ友人や先輩に助けてもらった方が確実です。春Aの事前登録が終わる前に、みんなで集まりましょう。

履修要覧を参照し、取るべき単位を把握

卒業までに何の単位が必要か、1年生でどの授業をとっておくべきかなどを把握します。「学内諸規則等」の欄にある「学群等履修細則」の中の、情報科学類のところを見ましょう。

Kdbっぽいなにか[1]で仮のスケジュールを入力

このサイトで、被っている授業がないか、全部で何単位になるかなどを把握し、ある程度スケジュールを確定させます。一年分のスケジュールをこの時点で決めてしまうと楽です。

取る予定の講義をTWINSに入力

体育や英語など、クラス分けなどで科目番号が確定していないもの以外は入力してしまいましょう。事前登録科目に関しては、受講の抽選が発生します。同じ時限に、複数の事前登録科目を登録することができます。その場合、科目ごとに優先順位をかく欄があるので、記入しましょう。また、体育と英語のクラスが確定したら、それも忘れずに入力しましょう。

体育の抽選をする

筑波大学体育センター(<https://www.sapc.tsukuba.ac.jp/>)のサイトから、「科目抽選システムログイン」と書かれたボタンをクリックし、体育の科目抽選を行います。これを忘れると、人気のない科目に割り振られることになるので、忘れずに入力しましょう。

※1: 学生によって作られたサイト。 <https://make-it-tsukuba.github.io/alternative-tsukuba-kdb/>

TWINSに登録した授業をTwin:te[2]に反映

「Twin:te」に、TWINSに登録した授業をインポートします。これは必須ではないですが、このアプリを使うと授業の把握がかなり楽になるので、おすすめです。

授業場所について

授業の場所は、TWINSの「ダウンロード」の項にある「科目一覧」から参照しましょう。ちなみに、このexcelファイルをTwin:teにアップロードすることで、Twin:teに授業場所を簡単に登録することができます。

講義

必修科目

必修科目は卒業するまでに必ず修得する必要があります。各科目の標準履修年次をシラバスから確認できるので、それに基づいて履修するのをおすすめします。

専門基礎科目の選択科目

専門基礎科目の選択科目とは、主に科目番号の上3桁が「GA1」となっているものです。これは、情報学群の三学類(情報科学類、情報メディア創生学類、知識情報図書館学類)が開講している入門講義です。事前登録科目のため、抽選が発生しますが、情報学群学生は優先で受かるので抽選は落ちないものと思ってよいです。また、「確率論」など、標準履修1年次以上の科目を1年次から取りに行く人もいます。自分の興味やキャパシティ、単位上限に合わせて決めましょう。

基礎科目の選択科目と学士基盤科目

学士基盤科目1単位と、それとは別に基礎共通科目(第二外国語など)と基礎関連科目で合計11単位を取得する必要があります。うち6単位はいわゆる文系単位を選ぶ必要があります。この文系単位とは、基礎関連科目の中で頭文字がE、F、G、H以外のアルファベットで始まるものです。国語Iのように、文系っぽい単位であっても科目番号の先頭が数字であるものは文系単位としてカウントされる基礎関連科目ではなく、第二外国語や体育と同じく、基礎共通科目に分類されます。忘れがちなのですが、芸術学群開講の授業も文系単位として認められるので、国語や社会に苦手意識がある人たちは芸術からいくつか単位取得するといいでしょ。



講義室の様子



太陽に照らされる筑波大学中央体育館

※2: 筑波大生のための時間割アプリ。 <https://www.twinte.net/>

Chapter 04 便利なアプリなど

この章では、筑波大生が入れておくと便利なアプリや、サイトなどについて書いていきます。

大学公式のサイト・ツール

筑波大学が公式に提供しているツールなどについて紹介します。基本的にここに挙げたものは、授業を受けるために必須となります。また、これらには統一認証システム(<https://account.tsukuba.ac.jp/>) というものを用いて認証を行うものがあります。入学したあとのガイダンスにてアカウントのセットアップに関する手順が説明されますので、そちらに従って設定を行います。統一認証だけに限りませんが、パスワードは十分長く複雑にすることが望ましいです。[1]

TWINS(<https://twins.tsukuba.ac.jp/>)

履修登録や成績の確認、学生情報の管理・確認などに必須[2]のサイトです。また、TWINSの掲示板には様々な情報が掲示されています。履修や試験に加え、落とし物情報なども掲示されます。

manaba(<https://manaba.tsukuba.ac.jp/>)

履修している授業の連絡や、授業資料の配布、小テストやレポートの提出などに使うサイトです。TWINSで履修登録した授業は自動的にmanabaに追加されます。課題は出されたらすぐに取り組みましょう。ブラウザ拡張機能を活用することで、課題の提出期限に応じて色付けされたり、各種TODOアプリに同期してくれることができます。

KdB(<https://kdb.tsukuba.ac.jp/>)

科目の検索、シラバスを確認できるサイトです。年度の途中でも授業科目の情報が変更されることが稀によくあります。後述の「KdBっぽいなにか」の方が機能が豊富なため、こちらを使う学生が多いです。

respon(<https://atmnb.tsukuba.ac.jp/>)

主に授業の出席確認に使用されるツールです。授業中に教員が9桁の番号を伝え、学生が番号を入力すると出席が確認できます。アプリもあり、多くの学生はアプリを使用しています。[3]

Tulips(<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/>)

大学図書館が提供しているサービスです。本や論文を蔵書だけではなく、世界中から探すことができます。また、借りている本などを確認することもできます。

各種 Microsoft サービス

筑波大学では、Microsoft 社の教育機関向け総合契約 (EES: Enrollment for Education Solutions) を締結しています。この契約に基づいて、学生や教員などは無償で Microsoft 365 (Office や OneDrive、SharePoint、Teams など) を利用できます。特に Teams は授業でも使うことがあります。

※1:さらに何故か謎の制限時間が付いている、考えられないUI
※2:1日2回見るべきらしいですが、それを実行している人はいるのでしょうか
※3:アプリではどうやら出席を行った位置情報も送信されるようです

大学非公式のサイト・ツール

ほとんどの学生が使用しているツールなどについて紹介します。

Twin:te(<https://app.twinte.net/>)

筑波大学生による筑波大学生のための時間割アプリです。Android/iOS アプリもあります。通知やウィジェット機能などを利用できます。

KdBっぽいなにか(<https://make-it-tsukuba.github.io/alternative-tsukuba-kdb/>)

学生によって作られました。KdBもどきと呼ばれています。KdB よりも使いやすく、履修の仮組みや授業の検索に便利です。

えりたんbot(<https://eritanbot.net/>)

筑波大学のマップやバスやTXの時刻表がわかります。筑波大学は非常に広大ですから、大学内で迷わないよう、新入生は特に入れて置いたほうが良いでしょう。

respon(<https://atmnb.tsukuba.ac.jp/>)

主に授業の出席確認に使用されるツールです。授業中に教員が9桁の番号を伝え、学生が番号を入力すると出席が確認できます。アプリもあり、多くの学生はアプリを使用しています。[3]

情報科学類生向けのサイト

Coinsコンピューティング環境(<https://www.coins.tsukuba.ac.jp/internal/ce/>)

閲覧には情報科学類アカウントによる認証が必要です。情報科学類生はCoins計算機環境と呼ばれるものを利用できます。計算機やVPNサーバなどの情報の確認に加え、トラブルの報告などを利用できます。

COINS Status(<https://www.coins.tsukuba.ac.jp/coins-status/>)

Coins計算機の稼働状況が確認できます。

Webアップロード印刷(<https://violet15.coins.tsukuba.ac.jp/rgate/>)

3C113、3C205、3C206 教室で印刷物を受け取ることができます。一月ごとに200ポイント与えられ、白黒印刷は1ポイント/枚で、カラーの場合は5ポイント/枚で印刷できます。印刷したものを置きっぱなしにしてしまわないよう気をつけましょう。

新入生向けのサイト

新歓Web(<https://shinkan-web.zdk.tsukuba.ac.jp/>)

大学公認団体(サークルなど)についての情報が掲載されているサイトです。全代会と新歓委(新入生歓迎委員会)によって運営されています。

新入生情報Web(<https://hello.zdk.tsukuba.ac.jp/>)

新入生に有用な情報が掲載されているサイトです。全代会によって運営されています。

Chapter 05 PC/ガジェットの選び方

筑波大学では1人1台PCを所有することが推奨されていると思います。[1]まあ、大事ではありますが、当たり障りのないところしか書いていないですね。あと、上では情報科学類生向けと書いていますが、実際には他の学類もこの別紙を参考にしろという記述があります。よくも悪くも、大学の「自由さ」を表している気もしますね。いくら自由と言っても、本当に何も知らない状態だとやはり何らかの指針は先輩から欲しいものです。この記事では、そのための「無難っぽい目安」をそれっぽく書いてみます。

PCの選び方

大学生、ましてや情報科学類生となればパソコンやそれらに付随するガジェットは必須です。ですが、選択肢が多すぎて悩むのが普通です。

ところで、パソコンに詳しくなれば詳しくなるほど、ある問題があります。あまりパソコン自体には興味がなくなりパソコンの選び方を聞かれても動けば何でもいいと思います。という回答になってしまうという問題です。

ここで筆者はパソコンに詳しいですとか書くと、叩かれそうなのでやめておきますが、筆者は情報科学類にAC入試で入学しているため、比較的詳しいとは思っています。まあ、確かに一時期はそういう時期もありましたが、今やパソコン自体にはもう興味がなくなりパソコンの選び方を聞かれても動けば何でもいいと思います。という回答になってしまいます。

それではあんまりにもすぎるので、頑張ります。

まとめブログ

- ・10万円～20万円ほどの軽くて薄いパソコンを買っておけば間違いない
 - ・自信がない人は家電屋さんに行ってもいい
 - ・モニターは悪いこと言わないので14インチ以下にしとけ
 - ・テンキーがついているモデルはやめる(14インチ以下のモデルでは基本的にないと思うが)
 - ・Macも悪くはないけど、ちょっと注意が必要
 - ・WindowsノートPCの代表的なメーカー：HP・Lenovo・富士通・NEC
- ・ゲーミングノートPCは本当にやめておいたほうがいい
- ・まあ自信がなければ保証もつけておいたほうがいい
- ・Microsoft Officeつきである必要はない

10万円～20万円ほどの軽くて薄いパソコンを買っておけば間違いない

パソコンってやつ難しんですよ。パソコンは移り変わりが激しくて、あんまり何がいいとか書いたらとアレなんです。だからここではスペックで断言せず、値段の目安で言うことにします。で、判断が不安な人向けに「最低ラインの見分け方」だけ書いておきます。

具体的には、価格帯は10～20万円の、画面サイズは13～14インチあたりのものをおすすめします。また、軽さも大事です。毎日持ち歩くことを考えると、軽さは正義です。

ただ、悪い人はいるので10万円～20万円のパソコン!という、とても相場とはかけ離れているものを買ってしまう可能性もあると思います。そのため、ここではメモリとストレージが16GB・512GB以上のものを買っておけば、まあ大丈夫ということを書いておきます。なぜなら、メーカーは基本的にメモリとストレージがそれなりの性能のものであれば、ほかもいいものを載せるのが普通だと思、そのためおのずと妥当な選択肢になると考えられるからです。性能は、CPUは最新の最上位でなくてもだいたい大丈夫です。(Intel Core Ultraシリーズとかもありますね)

※1: <https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/calendar-ceremony/pc/pc-ug.pdf>

自信がない人は家電屋さんに行ってもいい

どうも世の中には家電屋に行くとかモられるみたいな風潮もあります。ですが、わからない場合家電屋に行くのも全然ありだと思います。せめて言うなら、近所の家電屋というよりは、せっかくの高い買い物なのでちょっと羽根を伸ばして大規模都市にありがちなヨドバシカメラ・ビックカメラとかに行くとか安心かなとは思っています。家電屋に行って、選びまくった後にネットで買うのもアリだとは思いますが。

まあ自信がなければ保証もつけておいたほうがいい

最近のパソコンは丈夫だと思いますが、何せここは筑波大学。チャリのカゴに突っ込んで運ぶ場合もあると思います。うっかり落下、うっかり飲み物、うっかり雨、そういう「うっかり」は絶対に起きます。

変なパソコンオタクと仲良くなれば直してくれるかもしれませんが、そうであろうがそうでなかろうが、保証に入っておいたほうが無難というのは変わりません。大学でパソコンを借りられる仕組みもありますが、認知度が低く、結果として稼働率も低いので、予算があまり導入されていません。そのためスペックも低いと思います。手元のPCが止まると結構詰みます。

Microsoft Officeつきである必要はない

大学が包括契約しているの、学生の間は普通に使えます。将来のことを考えてという話もありますが、会社で使うなら会社が支給するのが普通だと思います。

MacかWindowsか

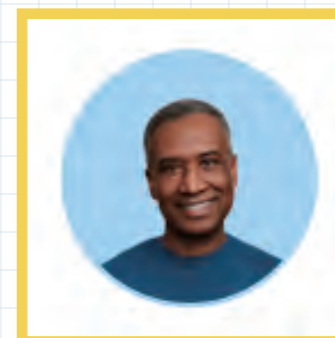
個人的には情報科学類においてはMacもありだと思いますよ。よくこの議論はMacでは動かないソフトウェアがある～みたいな話になりますが、ここではそういう視点ではなく、単純に選択肢がかなり狭まるよねという視点で話をします。MacBookであれば新品であっても15万円～(M4 MacBook Air 学生向けストア 2026/02/01現在)という値段になり、あまりWindowsノートPCと比べて高いということはありません。そのお金を払えば何事もなければギリギリ4年間使えるタフさ、バッテリー持ちの良さ、軽さなど様々なものが保証されると私は勝手に考えます。基本的には授業ではWindows・Mac両方対応しており、Macが切り捨てられるということはないです。ですが、稀にWindowsでしか動かないソフトウェアがある関係上でWindowsのみとなっている授業があります。

例えば、GB12812「論理システム演習」ではFPGAと呼ばれるハードウェアをプログラミングするのですが、VivadoというソフトウェアはWindowsとLinuxにしか対応していないので、Macだとダメです。一応そういった授業では授業の最初にWindows端末が必要な人は言ってくださいみたいなことが書かれているので、完全に詰みということではないです。ただ、貸し出しの手続きも面倒なのでどっちもどっちという感じではあります。

Appleの学生向けストアでは、学生証がなくても入学前であれば入学予定者として購入できる仕組みがあります。ただ、通常の購入手続きを取ろうとすると、筑波大学のID・パスワードを要求されてしまい、まだ入学していない人は購入できません。そこで、Appleの学生向けストアのページにアクセスした後、MacBookを購入しようとする画面の右下にAppleサポートの画面が表示されるため、チャットサポートを開き、「私は入学予定者で、学生証がまだありません。購入手続きを進めたいのですが」のようなことを伝えると、サポートの人が入学許可証による手続きを案内してくれます。



M4 MacBook Air 学生向けストア 2026/02/01現在



Appleのチャットサポートのボタン

ゲーミングノートPCだけはやめておいたほうがいい

珍しくこの記事では断言的なことを書いています。それだけこれは何をどう考えても正しいだろうという主張です。ゲーミングノートは重い・デカイ・バッテリーが持たない・ファンがうるさい・ACアダプタも重い、という発狂要素が揃っています。さらに価格も高くなりがちです。GPUが必要な作業があるんやという人もいるのかもしれませんが、ノートPCに別載せて載っているGPUはその制約上性能を十分に発揮できないことが多いので、大人しくそういう作業はデスクトップPCを買ってきてやったほうがいいです。大学から遠隔操作する方法も色々あります。

そもそも、最近ではCPU内蔵GPUの性能も結構上がっていて、重いゲームでなければ普通に遊べることが多いので、ゲームしたい=ゲーミングノート一択ではないです。

結局のところ、別の薄いパソコンを中古で買ってきたりして2台PC生活になったりしてしまうので、最初から普通の薄型ノートを買っておく方が幸せです。

周りの人は何を使っているか(主観)

メーカーだと、海外系だとHPやLenovoが多いですかね。また、今はLenovo ThinkPadシリーズもオタクPCとして根強い人気があると思います。DELLはなかなか見かけない気がします。国内系だと富士通のFMVやNEC、たまにDynabookといった感じでしょうか。もちろんMacBookを使っている人もちらほらといった感じでしょうか。

以下にはHPとLenovo ThinkPadの写真を載せておきます。それぞれ、HP OmniBook 7 Aero 13-bgとThinkPad X1 Carbon Gen 13の写真です。前者はHPの公式サイト曰く、「迷ったらこれ!HPの定番スタンダードシリーズ」らしいです。確かに価格帯として14万円~18万円ぐらいで、いい感じに安く、軽くて薄そうなお感じがあります。

後者はThinkPadシリーズの中での上位モデルのX1 Carbonというものになります。価格は22万円~となりますが、かなりの軽さ・堅牢性・キーボードの打ちやすさなどで人気があります。ThinkPadではこれらの下位機種としてX9シリーズ・Tシリーズなどがあり、14万円~23万円ぐらいの価格帯です。また、兄弟モデルとしてThinkBookシリーズもあるようで、10万円~で売っていきそうです。



Hewlett Packard (HP)



Lenovo ThinkPad

で、お前は?

最後に微塵も役に立たない情報を書いておきます。入学当初は高校の時にヤフーオークションで5万円ぐらいで買った中古のノートPC(ThinkPad T480s)を使っていました。それより前はMacBook Pro(2015)からThinkPad X260へ移行し、Windowsを入れたものの結局UbuntuにしてLinuxメインで使っていました。結構迷走しています。

2年生の時にM4 MacBook Airを買いました。4月頃に学生割引にさらに特典がついてくるみたいなキャンペーンがあるので、それを使って買った記憶があります。Windowsがどうしても慣れない・Linuxも使いたいのは山々なのだが、本質的な部分に時間を取られすぎるのが嫌すぎたのでMacにしました。どうしてもLinuxだったらなと思うところはたくさんあるが、妥協です。以上、何の参考にもならない情報でした。

ガジェットの選び方

ここでは最低限だけ書きます。とりあえず「PD充電器」と「USB-Cハブ」だけ押さえておけば、だいたい困らない気がします。あとは好きにしてください。

PD充電器

最近のPCはUSB-Cが搭載されており、そこから充電できるものが多いです。(最近のパソコンはほとんど対応していると思いますが、稀に対応していないものがあるので注意)純正の充電器でもいいのですが、世の中にはもっと軽いものがあります。それを買っておくと持ち運びが楽になるかもしれません。注意点としては、充電器の出力(W数)がパソコンの必要とする出力を満たしているかどうかです。例えば、パソコンが65Wの充電器を必要としている場合、45Wの充電器では十分に充電できない可能性があります。有名メーカーとしては、Ankerとかでしょうか。私もAnkerの2ポート65WのPD充電器を使っていました。また、CIOという日本の新興メーカーも面白いです。以下の写真はそれぞれのPD充電器の私がおすすめるやつです。



USB-Cハブ

最近の薄型ノートは端子が少ないので、USB-Cハブがあると便利です。特にMacBookシリーズは端子がUSB-Cしかないので、USB-AやHDMIなどを使いたい場合は必須です。

これは結構曲者で、調べてみると2000円~のものが多くヒットします。基本的にはそれで問題ないのですが、デスクにモニターが2枚あって据え置きで使いたいですとなると、映像出力が2コあるものを選ぶ必要がありますが、Macに対応していなかったりしてそこらへんの端子の対応が結構面倒です。UGREENとかが調べるとよく出てくる有名メーカーですかね。筆者はBelkinのThunderbolt 3ハブ(古い)を使っていたりもします



UGREEN Revodok
USB-C ハブ 6in1
100W USB PD対応 4K
60Hz 10Gbps 高速データ
転送 HDMIポート
USB C 3.2 & USB-A
3.2 MacBook Pro/
Air, iPad Pro,
Thinkpad Rog Ally など
に対応

UGREENのストアを表示

4.1 ★★★★★ (5,072) | このページを評価

Amazon おすすめ

過去1か月で2000元以上購入されました

スマイル Sale

-30% ¥2,029 税込

※税別価格: ¥2,900

現在は¥1,014 (月2か月)、プランを選択
Amazon Mastercardに年会費8000ポイント
プレゼント (年会費永年無料) |
分割手数料 無料 (条件あり) | 特典ポイント
をこの商品に利用した場合0円 ¥2,029円に
申し込みはこちら

クリックしてフルビューを表示する

Rufusに尋ねる

ノートパソコンで使えますか? 旅行に持っていきのに選んでいますか?

このハブは軽量ですか? 他のことを聞いてください

06 サークル・学生組織

今これを読んでいる皆さんはこれからの大学生活に胸を膨らませていると思います。ここで大学の楽しみの一つであるサークルというものについて紹介します。まず大学生活で重要なものは人間関係です。多くの人と協力し合い、深い学びや色々な経験を得て充実した4年間を過ごしましょう。そして人間関係を形成するうえでサークルはとても重要です。大事なので一回だけ言います。

サークルは自分の熱量を注げる行き先にもなります。余った時間を何に費やすかはとても大切です。また、学生が主体となって運営しているので自身の成長にもつながります。サークルから得られる体験・思い出は貴重なものだと思います。サークルへの入口として新歓があります。単に色々なサークルを見るだけではないです。入る・入らないに関係なく、同じ学類の人と一緒に見て回ること人間関係への第一歩です。迷ったら新歓に行きましょう。

新歓

入学してすぐから新歓は始まります。まだ大学に慣れていない時期かもしれませんが、腰を上げて参加してみてください。興味があるサークルのSNSを忘れずに確認してください。ぼーっとしていると気づいたら新歓期間が終わっていたなんてことが良くありますから気をつけてください。

「どのサークルいけばいいのかわからない」という人のために新歓祭が開催されています。予定を空けて大学の中をたくさん歩きまわってみましょう。新歓期間内で同じ学群の先輩と仲良くなることができれば、履修登録の手伝いをしてもらって安心のスタートを切りましょう！

学生組織

筑波大学にはサークルとは違った学生組織が存在します。学生組織とは大学に公的に認められた学生全体に関わる役割を持つ団体です。その中からいくつか紹介したいと思います。

全学学類・専門学群。総合学域代表者会議

全学学類・専門学群。総合学域代表者会議(全代会)は筑波大学から公的に認められた学生組織です。生徒会みたいなイメージが伝わりやすいと思います。大学のために色々な事をしてしてくれます。基本的には学生組織のほとんどが全代会の下で動いています。

学園祭実行委員会

学園祭実行委員会(学実委)は筑波大学の学園祭である雙峰祭の運営を行う学生組織です。1・2年生がメインとなり、いくつかの局に分かれて雙峰祭の企画運営のすべてを行っています。忙しいですがとてもやりがいのある組織だと思います。

WORD編集部

WORD編集部は情報科学類の学類誌を編集しています。活動場所がCoinsラウンジの横にあります。「パソコン頑張りたい」って人は声をかけてみてください。多分技術的な話がたくさん聞けます。

07 宿舎レポート Vol.1

筑波大学にはいくつか学生宿舎があり、学類ごとに入居する宿舎がだいたい決まっています。例年、情報科学類の学生は一の矢学生宿舎か平砂学生宿舎に配置されます。2025年度は、大学の中で一番北に位置する一の矢学生宿舎に配置されました。筆者が住んでいたのは、一の矢学生宿舎の4A棟です。この章では、筆者が宿舎に住むにあたって感じたことを書いていこうと思います。同じ一の矢といっても、棟によって若干の違い[1]があったりするので、参考程度に読んでいただくと幸いです。

宿舎のメリット

宿舎に住むほとんどの理由が価格なのではないかと思っています。また、家賃の安さもさることながら、水道ガス代がかからない、というのはかなり大きいです。ただ、家賃に関しては2026年度から、維持管理費および光熱水費の高騰、宿舎施設の老朽化に伴う修繕費の増加、居室へのエアコン設置[2]などを理由に、19,410円から28,040円に、8,630円の値上げが行われるそうです。そうは言ってもすぐ改修、修繕が行われるわけではないので、値上げ一年目に運悪く当たってしまったのは非常に残念なことですね…正直なところ、3万あれば割と宿舎と同程度かそれ以上のアパートを借りることはできるので、宿舎のメリットが減った感は否めません。とはいえ、宿舎であれば共用部(トイレ、シャワー室などの水回り)を掃除する必要がないので、家賃が上がったからといって一概にアパートの方がいいとも言いきれません。単純に部屋[3]の綺麗さで言ったら3万以上の価値がありそうです。

宿舎のデメリット

風呂

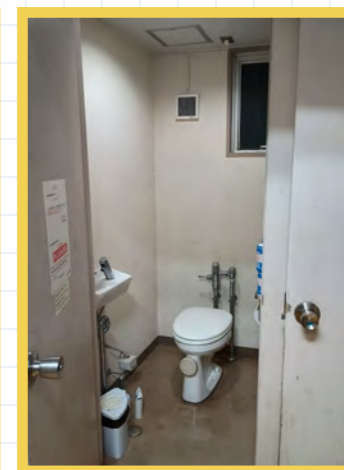
宿舎の共用部は基本的に汚く、その中でも群を抜いているのがシャワー室です。私は来年度からアパートに引っ越す予定ですが、宿舎を出ようと決めた理由の8割[4]がこれです。汚いものなので、写真は伏せさせていただきますが、他人の髪の毛がなぜかシャワー室内の石鹸等を置く台の上にある、いつだれが作ったかわからないペットボトルを切って作った容器に突っ込まれていたり、いつから置いてあるかわからない使用済みナプキンが放置されていたり、風呂上がりに乗るであろうすのこも、一度も洗われていないのではと思うほど汚いです。文章だけでもキツさを感じます。



風呂の様子



洗濯機の様子



トイレの様子

※1:5棟は4棟と違い廊下の電気がオートだったり、トイレが新しくなったりした。羨ましい。

※2:元々は、部屋にエアコンはなく、年度初めに居住者がレンタル業者に依頼し設置してもらったスタイルだった。

※3:あくまで個人の部屋。共用部はボロくて汚い。

※4:残り1割は虫、もう1割はキッチン

他の棟がどうかは分かりませんが、皆さんの住む棟のシャワー室がこのような場所でないことを祈ります。また、3月に入居する皆さんは体験すると思うのですが、冬のシャワー室の寒さは割とかなりきついです。シャワー室外の更衣室部分に、一応パネルヒーターが設置されているのですが、1月時点でまだつかず、3月入居した時もついていなかったもので、たぶんつくことはないと思います。これらの要因から、宿舎民にとって風呂に入る、ということはかなりハードルであると感じています。私はこんな風呂毎日入りたくなかったので、引っ越すことを決意しました。

虫が出る

これもよく言われる話ですが、宿舎には虫が出ます。もちろんゴキブリも出ます。ただ、どこでも均等に出るかと言われるとそうではなく、部屋の当たり外れが大きいです。筆者の部屋は幸い当たりだったようで、居住している間に見た虫はゴキブリ、カメムシ、蛾とあとゲジゲジみたいな？虫と、あとコオロギみたいな虫を1回ずつ見た[1]くらいでした。書き連ねてみたら結構多かったかもですが、ハズレの部屋だとゴキブリが1日に8匹も出てたりして、大変だったみたいです。その点に関しては、前の居住者がどの程度部屋をきれいにしていたかや、虫が卵を産んでいないかなどの運が関わってきってしまうので、宿舎入居予定の皆さんはハズレの部屋でないことを祈りましょう。虫が嫌いな方は、虫と戦える友人を宿舎内に作ると生活が楽になると思います。

キッチンが遠い

これも自炊必須な宿舎ではかなり厳しいポイントです。調理器具、材料、容器等すべて自室から捕食室(調理場)へ運び、調理をしなければなりません。これを毎日やる、というのはきついです。頻度を減らしてもやはりきついです。しかし出来合いの総菜や外食は高いし…というジレンマに悩まされることとなります。解決策としては部屋にIHコンロを設置することですが、来年使うかどうかかわからないし、そもそも置くところがないので筆者は諦めました。



捕食室の様子

意外とデメリットではなかったこと

周辺のお店の少なさ

最初は不便に感じましたが、慣れてしまえば意外とどうにかになります。初日、食料を持たずに宿舎に来たときは自転車もない中、片道30分も歩いてスーパーに行った記憶があります。その時は大変だと感じましたが、今は感覚がつくばに慣れてきたので、片道徒歩30分程度なら余裕になりました。これに関してはさほど大きなデメリットではないです。あと、バイト先の近くにスーパーがある、というのも不便に感じない理由かもしれません。

※1:なお、筆者が住んでいた部屋は1階である。

音が通る

これも宿舎で生活するにあたってよく言われることですね。実際の程度音が通るかという、他の人が部屋の中で話している声は、自分が部屋にいれば何を言っているのかはわからないけど声はうっすら聞き取れるくらいです。しかし、廊下で他の人が話している声は自分が部屋にいても何を言っているか結構聞き取れます。

最初は夜に友人などと電話するとき、周りを気にして小声でしたが、部屋の中ならそこまで音が通らないことに気づいてからは深夜でも普通に電話しています。

部屋のサイズ

よく宿舎の部屋は狭いといわれるし、実際生活するうえで不便なところも多々ありますが、1年近く住むとなんだかんだ住めるということに気付けます。宿舎の部屋は生活に必要な最低限の広さ、という感じで、広くない分掃除の手間がかからなくて良いです。また、置くスペースがないので、無駄なものを買ったりすることがなく、節約にもなります。

アパート探しについて

筆者のように1年の間のみ宿舎に住み、来年度からアパートを検討している学生は多いと思います。そのような方は、3月退去の物件が出始めたり、新規でアパートを借りる新入生向けのキャンペーンが始まりだす10月ごろに決めておくとういと思います。筆者も、そのくらいの時期にキャンペーンに含まれている物件を契約しました。もし、来年度も継続して宿舎に入居しようと思っている方は、10月下旬に行われる募集に申込をする必要があります。どちらも同じくらいの時期なので、10月をめどに継続するか、引っ越すかを決める必要があります。

最後に

デメリットのところでは宿舎のことを悪く言ったのですが、個人的な意見としては、一度は宿舎に住んでみるのがよいと思います。私が宿舎に住んで一番感じたメリットは、「要求する生活レベルが下がる」ということです。実家で、きれいで温かい部屋でぬくぬくと生活していた時とは違い、衛生や食事、家具などについて妥協する点が多く、そのような環境で1年ほど生活することで、これからの暮らしに求める生活レベルが下がったように感じます。生活レベルが下がる、という悪いことのように聞こえますが、筆者は来年度から住むアパートの家賃を低く抑え、それでも「宿舎の時よりは不便が少ない」と感じることで割とうれしかったです。

ぜひ皆さんも宿舎生活、頑張ってください。



一の矢宿舎共用棟

Chapter 08 宿舎レポート Vol.2

筑波大学には南から春日・追越・グローバルビレッジ・平砂・一の矢の5つの地区からなる宿舎群があり、情報科学類の新生は基本的に「一の矢学生宿舎一般単身改修棟」に住むことになる[1]。宿舎は基本的に居室が狭かったり共用部が多かったりするために刑務所の独房と称されることが多々あるが、メリットも多くあり宿舎に入居する新生も継続して入居する上級生も多にいる。

筆者は1年次の間ずっと入居して2年次の途中で脱獄[2]しようと考えているのだが未だにその計画が遂げられるかは不明である。この記事はそんな人の主観がたくさん詰まった参考になるかもしれないしならないかもしれない記事である。

特徴

この宿舎パートの筆者及び過去の宿舎パートの執筆者の主観によれば宿舎は「不便さに対する忍耐と努力による極力の節約」ができる場所だ。とはいえ、これはもう過去の話になってしまうかもしれない。というのも大学は宿舎費を昨年比9,000円弱増の29,920円/月[3]となり、これに加えて保証費30,000/年を徴収することになっているからだ[4]。こう言っているものの宿舎は宿舎なりのメリットはたくさんあるので紹介をしようと思う。ほかの大学宿舎と比較するのは難しいが、一般賃貸と比べると筑波大学の宿舎は

- ・ガスや水道代が無料
- ・電気代が3か月に一回の請求かつ基本料は大学側が負担するので比較的安価
- ・大学までの通学は人権[5]を使って数分程度(賃貸に住むよりも通学が楽になるケースも)
- ・共用部が多く定期的に清掃が入る
- ・寮母さんがいないので門限もない
- ・24時間セキュリティ(宿舎の入り口はオートロック式である)
- ・男女で棟が分かれており異性棟に立ち入れない
- ・キッチン・トイレ・有料シャワー・有料洗濯機/乾燥機は共用
- ・食事は出てこないため自炊する必要がある

同じ棟に住んでいる人で一緒に料理している人も何人か見受けられる。

一の矢宿舎は補食室(キッチン)が広いので集まって何かすることもできる[6]

これらは宿舎の大きな特徴だろう。なによりも光熱費が抑えられるのはかなり大きい。[7]

入居までの手続き

新生で学生宿舎に入居するためには入学手続きの資料の中にある「WEB入学手続き専用サイト」があるのでその通りに進んでいくと最後のほうに宿舎の希望を取られる。宿舎に入居したければ登録する必要があり、「一般改修単身棟」か「グローバルビレッジ[8]」の希望を取られる。第二希望まであるので住みたい方は両方登録してもいいだろう。人数によって抽選され入居が許可されると学生宿舎入居手続き書類が送付される。[9]

※1:一の矢宿舎の定員を超えたときに限り平砂地区に割り当てられる

※2:宿舎から転居すること

※3:12/10時点

※4:1/7時点

※5:自転車のこと

※6:やど祭の試作の為に25coins生が補食室で試食会をしていたらしい。参加していなかったためめっちゃ気まずいし入居している棟だったのでなおさら。

※7:諸説あり

※8:留学生とのシェアハウス形式の宿舎

※9:前期日程なら3/23、後期日程なら3/28

- ・学生宿舎入居手続き書類に必要事項を記入(表裏あるので必要なおとところのみ記入)
- ・入居日当日、学生宿舎管理事務所で入居手続きを行う
- ・入居日当日に荷物を搬入する方も多いと思うが入居書類と印鑑、ペン類は簡単に取り出せるようにしておくといよい。

宿舎の割り当ては基本的にランダムである。とはいえ、学類による配慮がされているのでたいいcoins生は一の矢である。また、宿舎の棟や階数は特別な事情をのぞいて一切配慮されないので注意。新生は基本的に入居が優先されているのだが、TXや常磐線沿線の方だと入居許可が一時的に保留になってしまうので注意が必要[10][11]。大半は大学の指定する引っ越し方法(25年度入学は大学の指定する引っ越し業者に指定日必着で輸送して後ほど各部屋に配送してもらう方式)を使うと思うのだが、自家用車などで搬入する場合は入居日には自家用車の乗り入れが禁止されているので入学式の日以降にするといいだろう。詳しくは入居前に届く資料を見るといいだろう。入居日は大量の荷物を持った新生が多いので受付の時間に余裕をもって移動しましょう。

料金について

原則入居日までに

宿舎費:29,920円/月×12か月=359,040

保証金:30,000円/年

の合計金額389,040円を一括で払うことになっている[12]。月割納付[13]も管理事務所と相談したうえで支払うこともできる。ガス・水道・インターネット通信費は共益費[14]による全体一括管理なので個別に支払う必要はありませんが電気料金のみ従量分は3か月に1回支払う必要がある。電気料金を示した紙と一緒に振り込み票をもらうので銀行窓口やATM[15]で振り込むとよい。延滞すると延長できないほか通知されたうえで強制退去を命じられる場合があるそう。なお3月分に限っては一度に2000人も入居者が退去するためにこれまでの電気代から計算され、保証金から差し引かれる。3月26日以降の退去者には宿舎費の返金はないようだ。このほかにもICタグやカギをなくしたり複製したりすると錠前一式を弁償することになるので間違っても複製したりなくしたりしないように。

宿舎内の環境について

個室について

部屋の形は配置によってさまざまである。角部屋はL字型だったり、どこかの地区の部屋には五角形とかいう最も意味の分からない部屋がある。なお筆者の部屋は角部屋でL字だった。さて、公式サイトでは10平米(6畳)と紹介されているのだが、たぶん多く見積もっても8平米(4畳半)ほどしかない狭い部屋である。そこには洗面台・LAN/電話ポート[16]・学習机・ベッド・換気扇・ヒートパネルがある。今年からはエアコンもついているらしい。それ以外には何もないのでそのほかのものは用意する必要があるが大抵のものは意外とリュースコーナー[17]で調達できる。収納は洗面台の下のみなので収納も工夫する必要がある。配管の場所や伸びている方向によって棚やスチールラックを購入するといいだろう。机は900×600(mm)ほどあるのでかなり余裕はある。ベッドの下は400mmほど下に隙間があるのである程度の収納なら入るのだがよく角材を使ってかさ上げしているという話はよく聞いている。

※10:詳しくは学生宿舎の案内サイトを参照(<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-healthlife/newcommer/>)

※11:この場合は3/28までに通知

※12:途中で退去した場合はそれ以降の宿舎費と清掃代を差し引いた保証金が返金される

※13:この場合は1か月分の宿舎費と保証金を振り込む

※14:今年からこの括りができた。昨年までは宿舎費に含まれていた。

※15:ATMのほうが手数料やすいらしい

※16:LANポートのほかに無線LANもあるので何もなくても使える

※17:学生有志による、転居した者たちが残した冷蔵庫・電気ケトル・炊飯器・カーテンなどが置いてある。早い者勝ち。

筆者は高いと思ってかさ上げしなかったのだが。壁は薄いですが隣の部屋まで聞こえることはほとんどなく(さすがに叫べば聞こえるし廊下にも響いている)冬もパネルヒーターのおかげでほとんど寒くない。極度の寒がりであればエアコンとパネルヒーターのみで十分だろう。必要に応じてファンヒーターを買うとよいでしょう。コンセントは2口が2か所にある。本当はエアコン用のコンセントがあるのだがこれはきっと使われるので実質的には4口のみだろう。あまり推奨はしませんが接続するものが多かったら延長コードとかあまり推奨しませんがタコ足配線を駆使してコンセントを確保しておくとういだろう。

料理

料理は共用キッチン(補食室)で行う。コンロとシンクが各々2つありほかに物はありません[18][19]。もちろん前の人がいれば待つ必要はあるが唯一コミュニケーションが発生する時間なのでぜひ話しかけてみましょう[20]。同級生などと大人数で調理すると分担できるかもしれません[21][22]。



捕食室の様子



コンロの様子

洗濯

洗濯は共用の洗濯室があるのでそこで洗濯するといだろう。洗濯機は2台で200円で1回使える。洗濯機はキャッシュレスに対応している。洗濯の為に洗剤は自分で用意しないといけないし、柔軟剤を入れる際は後から止めて入れる必要がある。面倒くさがりの方やこだわりがなければ洗剤と柔軟剤が一つになったタイプのものを使うとよいだろう。同じ部屋には乾燥機が1台あって100円で30分回せる。追加投入すると30分増える。故障していたらすぐに連絡しましょう。どこかの宿舎のどこかの乾燥機はどうやら600分待ちになっているらしい[23][24]。



洗濯機



乾燥機

※18:道具は自分でそろえましょう

※19:収納はありますが開けては開けません。得体のしれない何かがある...

※20:そんなことができたらいいですね。ちなみにもちろん同じ宿舎には上級生が住んでいるので見誤らないように...

※21:[20]参照

※22:一の矢2号棟Aの場合、補食室・洗濯室・シャワー室は2階と3階のみにある

※23:そういえば100円以外も入るらしいけど何も反応はないらしい

※24:使えなくて困るのは自身なので早めに連絡しよう

お風呂

お風呂は宿舎内ではシャワー室が各棟に2台あるだけである。1回100円で9分お湯が出る。短いように見えるが、お湯は一定時間止められるので節約していけば簡単に時間は余るだろう。脱衣所の扉の鍵は入る時にかけておこう。あとは出たときには開けたままにしておこう。いつかカビが発生するらしい。アメニティは自分で用意する必要がある。必ず部屋から出る前に必要なものを確認してから出ましょう。シャワーを浴びた後は寒いからと言ってタオルを取って扉を閉めたくなるかもしれないが絶対にそうしてはいけない。余計に寒い思いをするだろう[25]。次の人のために水気を取ってからすぐに脱衣所に出ることが大事だ。なお一の矢宿舎は風呂がある場所は世帯用宿舎かショートステイハウスのみなので湯船に浸かれるのは期待しないほうがいい。どちらにせよ独り身の学群性にはほとんど関係ない。あきらめるべし。誰かに使用されていると待ち時間の間にコミュニケーションの機会が生じる。ぜひ活用するといだろう[26]。

掃除

共用部は必要ありません。清掃員が毎週掃除してくれます。トイレやシャワーなどの水回りの清掃が必要なのは宿舎ならではのメリットだろう。とはいえ、個室の掃除は必要ですがそんなに広くはないので掃除機は必須でもありません。何かとあると便利かもしれませんが。カーペットなどを敷いている場合はコロコロがあるといだろう。

トイレ

洋式トイレが各階2つある。便座はヒーターがないので冬場はととても冷たい。人によっては便座カバーをつけているらしい[27]が筆者はそんなことしていなかった。ウォッシュレットはない。ロールペーパーは清掃員が補充するので別途購入する必要はない。

インターネット環境

先述した通り、部屋には無線LAN付きのLANポート、電話線[28]がある。無線は夜になると2.4GHz帯はほとんど使い物にならない[29]が有線接続は比較的安定[30]しているのでもちろんなら利用するとよいだろう。宿舎内は地味にLTE回線[31]が安定しないのでWi-Fi[32]はかなり重要だったりする。(0205追記:なんか工事で無線LAN付きのLANポートのみとなった。)

配送される荷物

普段の生活で配送されるものはたいてい玄関まで配送してくれる。玄関はオートロックになっているので中まで荷物を持ってもらうためには同伴して外に送り出すまで監視しなければならない。もちろん置き配も可能なのでポストに置き配可能とでも書いておくと授業中に電話がかからなくて済むだろう。ちなみに郵便局による配達も置き配可能としなければ必ず電話がかかってくるので個人番号の電話に出る必要がある[33]。たまに不在票だけ入れて帰る配達員がいて電話がかかってこない場合が多い。すぐに受け取りたいければつくばセンターまで行く羽目になるので辞めてほしく願う[34]。宿舎はn号棟といってもAB(C以降)と別れている。室番号は絶対違うのでよく見ればわかるのだが迷いやすい。ウーバーイーツなどの配送サービスを使う方[35][36]は到着したら迎えに行っておけるなどと丁寧だろう[37]。間違われたらもう二度と帰ってこないと思ったほうがいい。

※26:[20]参照

※27:一の矢宿舎2号棟A4階では分担していたとかなんとかな

※28:昔は電話機を借りることができたらしい

※29:3桁k'bps。ほとんど使えません。メールの送受信ぐらいはできるがメールサイトを開くときに断念する。

※30:早くて200Mbps、ピーク時は1.4Mbps程度

※31:5Gもありますがどちらにせよ安定はしません

※32:適当なルーターを買ってWi-Fiにすると有線接続と同じ程度の性能になる(筆者はそうやってた)

※33:たまに詐欺電話を受け取る羽目になる

※34:ゆうパックではなくてゆうパケットやメール便のことが多い

※35:筆者は使わない

※36:たいていドライバーがいらないらしい

※37:どこかの牛丼屋の商品が1週間ほど放置されていたような...

宿舎外の環境について

寝具取扱所について

入居時に書類を出せば寝具を借りることができ、交換日のカレンダーも渡されるので有効活用しましょう。それらのうちシーツ類はたいていここで無料で交換できるので放置せずにしましょう。汚れすぎると弁償することになるのでなるべく交換したほうがいいです[38]。

ごみ集積所

よく見て回るといたるところにある。つくば市のごみの収集方法に倣って回収されるので従いましょう。粗大ごみは出せなくはないですが家電は出すのをやめてみましょう[39]。管理事務所曰く、ごみはいつでも出しても構わないがなるべくごみの日に出してほしいとのことだそうです。

共用棟

一の矢の場合：地図上では「一の矢生活センター」となっている場所。現在は管理事務所・電気用品店「つくでん」・理容室・コインシャワーのみある施設。かつてはコンビニもあったのだが2025年1月に撤退した。管理事務所では両替ができるほか、鍵をなくした時やインキーしてしまった時にここに行くと貸してもらえ。入居日の手続きはここで行う。

平砂の場合：地図上では「平砂宿舎共用棟」あるいは「平砂生活センター」となっている場所。1階には理容室、大浴場[40]、家電量販店がある。2階には机と椅子のあるフリースペースと管理事務所があり、入居日の手続きはここで行う。今年はわからないがグローバルビレッジに入居するときの手続きもここで行う。

コンビニ・スーパー

一の矢の場合：最寄りのコンビニは学園東大通りを北のほうに出たすぐのローソンだ。一番近いスーパーは桜にあるカスミなのだが平砂のカスミ[41]と同じぐらいの距離である。桜のカスミは24時間営業なのでサークル終わりとかに総菜を買いに行けたりする。平砂のカスミは平日は21時、休日は19時閉店なので気を付けるべし。桜かすみのすぐ近くにあるウェルシアも24時間営業で夜遅くに行くとよくセールをやっている。他にもスーパーはあり、ジェーソンやロピア、コストコ、トライアルがあるが人力以外の交通手段がないうちはカスミとかで済ませることが多いだろう。ロピアはお肉が安いし、コストコは一度に大量に買える棟言うメリットがある。

平砂の場合：最寄りのスーパーは平砂のカスミ、コンビニは西側のファミリーマートである。それ以外にも夜遅くまでやっている飲食店が多いので意外と食事には困らない。

必要なもの

自転車

自転車は「人権」と呼ばれるぐらい必要だ。筑波大学は全国で2番目のキャンパスを持つために移動は甚大なものだ。自転車はあって損はない。なんなら連続するコマなら自転車がないと間に合わなかったりする。宿舎からも活動エリア(第三エリア)は微妙に遠いのでないと大変な思いをする。

毛布

筑波の春はまだ肌寒いので暖かくなるまでの間毛布はあったほうがいいだろう。冬も寒いので寒くなる前に毛布を調達するのも忘れずに。

※38:筆者は血をつけてしまったので弁償することになりました...。5月以降は自前の寝具で寝てる

※39:入居時に家電の型番とシリアル番号を控えて提出することになっている

※40:宿舎地区唯一の公衆浴場

※41:通称平カス。チラシもなく営業時間も短く活動場所からも遠いためよくダブルミーニングで使われる。

カーテン

宿舎のカーテンは日を遮るのに必須です。また低層の人や共用スペースから部屋が見える人は必須だ。ネットで確認したり、有志のリユースブースから調達するといいたろう。引っ越すときにまたリユースすることで地球にエコだったりする。

突っ張り棒

突っ張り棒は宿舎民のみならず部屋が狭いなら必須だろう。つけることで洋服を干す場所にもなるし貴重な服装の収納場所になるのでお勧めだ[42]。

100円玉

宿舎に住むならば100円玉は必須だ。シャワーを浴びる時にも100円を使うし、洗濯機もキャッシュレス決済があるとはいえいろいろと手続きが面倒なので100円玉があったほうが便利だ。月に5000円ぐらい使うので銀行とかに行き棒金[43]を補充してもいいだろう[44][45]。

電磁炊飯器(IH)

住み続けたいなら必要かもしれない。IHを持っている人のほうが長続きするともいわれている[46]。筆者は別に持っていないけどね。

電気ケトル・電子レンジ・大き目の炊飯器

電気ケトルや電子レンジは必須だろう。お湯だけのために補食室に行くのも面倒だし、冷凍ご飯とかを作っておいて温めるために電子レンジを用意しておくといいたろう。昨今米が高いので米飯なんて食べないよっていう方は炊飯器は必要ないのかもしれない。冷凍ご飯[47]を多めに作っておくことで生活が少しだけ楽になるかもしれない。電子レンジは任せるが筆者はオープンレンジ[48]を買った。

サンダル・スリッパ

宿舎内の個室は土足厳禁だが素足だと冷たくて耐えられないのでスリッパを用意しておくといいたろう。また、補食室とかシャワーとかを使うときに靴に履き替えるのが大変なのでサンダル等を用意しておくといいたかもしれない

引っ越しについて[49]

友達を多く作っておいたり、ほかの友達の引っ越しを手伝って恩を売ること、業者を使わなくてよくなり、ちょっとしたイベントにもなるので引っ越しを楽しむことができるだろう。<引っ越しのタイミングを誤ると高くつくので注意しよう。特に学期末(3月・9月)は引っ越しをするタイミングで業者は繁忙期となり値段が少しだけ高くなる。もし免許を持っている友達がいるのであれば軽トラックをレンタルして大きな荷物を固定して搬出・搬入するといいたろう。小さいものは幌[50]をつけて運ぶといいたろう。また、11月ごろから新入生の物件探しの時期に被るのでその前に見つけておくのが良いとされている。

電磁炊飯器(IH)

住み続けたいなら必要かもしれない。IHを持っている人のほうが長続きするともいわれている[46]。筆者は別に持っていないけどね。

※42:筆者は件のリユース品を取り付けた。そこそこ長さがあるものでないといけなくて気を付けよう。壁に穴をあけてもいいけないので間木を忘れずに。

※43:50枚で一束の硬貨の束のこと

※44:カプセル間コーナーとかにある両替機で両替だけで帰るのは本当にやめましょう。出禁になるぞ。

※45:100円玉を作ろうとすると1000円札とかが消えるね

※46:ガスコンロは厳禁。室内は少しでも火を焚くと火災報知器が発動する。

※47:ご飯の在り方については長い間議論されている場合があるらしい

※48:たくさんクッキー焼いてみましょうね。それができる資材を集めるのは大変だが。

※49:脱獄・脱出とも言う。行政上はつくば市内に引っ越すなら転居、つくば市外に引っ越すなら転出。

※50:トラックの荷台に被せる幕のこと

2年次以降の入居について

今年は延長願い届を出せば入居の延長が許可されていたが、5月までという何とも言えない時期で筆者は提出していなかった。例年なら11月末までには延長の申請のお話があるのだが昨年は12月まで来なかったし、1月になってから抽選だったので編集時点でいまだに決まっていないという…。継続の意思がある場合は5月までの延長届けを出すといいだろう。もし悩んでも退去はできるので。許可ではあるので…。これらの機会を逃し、あるいは抽選で漏れると強制的に退去となるので注意。グローバルビレッジに入居する方は2年次までの入居が許可されているので不要。詳しい内容は宿舎や大学のwebサイト、管理事務所、学生生活課厚生・宿舎チームに聞くなりして自分で情報を集めてみよう。次年度は従来通りになればいいと思う。

最後に

編集時点でのX(Twitter)[51][52]を見ていればわかる通り宿舎の取り巻く環境は大きく変化している。宿舎費の値上げでかなり揉めているのは見て取れるだろう[53][54]。宿舎費の値上げ自体は賛成しているので何も気にしていないのだが、これによって家賃が破格であるというメリットは消え失せたような気がした。

ここからの情報はあくまでも参考程度にとどめておくとよいでしょう。いずれも正しい情報とは限らないので。正確な情報をつかむのも大学では必要な力である。

と言ったのは今年の宿舎の延長申請がイレギュラーであり、宿舎費の値上げがどういわれているかわからず、取り巻く環境が変わりすぎたからだ。そういった時に受動的になるのではなくいろいろと考えていくのも大事なのである。

<文責：鈴木>



一の矢宿舎の様子

※51:筆者はTwitter派
※52:筑波大生はTwitterをやっている方が多いらしい。プロフィールに"ITF"とついているアカウントを探してみると...?Coins生であればCoinsがついているかもしれない。
※53:なんかいろいろ言っているけど無責任発言も見受けられるような気がして不安ではある。己を信じてみましょう。
※54:大学外にも情報が広がっているらしい

Chapter 09 自宅通学

自宅通学(宅通)とは実家から筑波大学に通うことです。色んな手段がありますが、とにかく朝が早いので宅通している人は少数派です。宅通同士はそれだけで絆があります。自分はバス・電車・車で通学した経験があるので詳しく紹介したいと思います。

メリット・デメリット

メリット

実家暮らしをしている人のほとんどは親に家事をやらせていると思います。一人暮らしはすべて自分でやらなくてはなりません。これが一番大きいです。バイト・サークル・課題と授業に追われている中で人の助けがいつもあることは大変心強いです。

一人暮らしをすると生活習慣が乱れがちだと思います。一人暮らしをしていると一食抜けたり、夜更かしてお昼過ぎまで寝たりなどが起こりやすいイメージです。実家暮らしでも決して起きないわけではないです。意外かもしれないですが、宅通の人のほうが授業の出席率は高いと思います。

デメリット

とにかく朝が早い。1限は8:40から開始です。1限の数はよく考えないと負担がとんでもないことになります。個人的な意見ですが通学時間2時間は超えると過酷になります。1コマだけの授業の場合75分のために4時間かけるというわけのわからない現象が起きます。

帰りが早い。打ち上げや友達と遊ぶときに早く帰らなくてはいけないことが多いです。これがとても惜しいですね。家に泊めてくれる友人を探したほうがいいです。

通学方法

バス・電車

バスで通学するのはおそらく茨城県内に住んでいる人だと思います。バス通学最大のデメリットは時間的制限が多いことです。電車に比べて本数が少なく、最終の時間も電車より早いです。メリットは安いことです。つくば市より上りに住んでいる人は電車で通うことになると思います。TXの値段は高いですが秋葉原からつくばまで一時間もかからないという高速さを持っています。同じ方向の友達ができれば帰り際に寄り道して遊んだりできるかもしれません。つくば駅から大学まで地味に遠いです。格安の循環バスもありますが、絶妙に使いづらいです。なので自転車を用意する人が多いと思いますが、猛暑、極寒、雨の日など自転車が嫌になることはあります。

車

免許を取り、車が用意できたら車通学という選択肢もあります。つくばは県内からのアクセスがなかなか厳しいので、電車とバスの両方なんて人もいると思います。そんな人にとって車は便利です。ですが、運転する必要があるので移動中に寝たり、課題したりなどはできません。1時間以上の運転となるような場合は要相談になります。車通学は生活が乱れるとても危険です。

車通学は宅通のデメリットである帰りの制限がないです。好きな時間に帰ることができます。車は第2の自分の部屋みたいなものなので音楽を聴いて歌えます。月900円の駐車場を借りれば大学の近くに車を止めることができますが、大学内を移動するうえでは自転車のほうが便利です。

Chapter 10 アパートレポート

筆者の周りでは、入学時点で半分程度がアパートに住んでいるような感じがします。また夏休みごろから宿舍住みから徐々にアパートの契約を考え始める人も出てきます。

アパートの選定基準

一般的なアパートの選び方については、ネットの記事や不動産に聞けば出てくるのでそちらに任せ、筑波大学の独自性のある部分をメインに書きたいと思います。

家賃

もちろん家賃はピンキリですが、大学周辺の学生街はある程度他地域と比べて低価格だと思います。筑波大生の住むアパート家賃のボリュームゾーンは3~4万円台かと思っています。

建物構造

木造(W造)、鉄骨造(S造; 軽量鉄骨と重量鉄骨がある)、鉄筋コンクリート造(RC造)、鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC造)などがアパートでは主に存在します。

3~4万円台のアパートだと木造や軽量鉄骨造がほとんどを占めるでしょう。一般に木造・軽量鉄骨構造は遮音性が低く隣人の生活音が聞こえるといえます。それに対し鉄筋コンクリート造は遮音性が高く、騒音トラブルを可能な限り避けたい場合はこちらを選択するといでしょう。しかし、それなりに家賃は引き上がります。

筆者のアパートは軽量鉄骨造ですが、確かに隣人が人を連れ込んでいるとうっすら会話が聞こえたり、低音がすごい音楽を流している時などはなんとなく感じます。帰宅時に外に誰かが熱唱しているのも高頻度で聞こえたりします。しかし隣人が静かなのか、人を連れ込んでいることも稀で、基本的に騒音で困ったことはありません。一方で鉄骨造のアパートに住んでいる友人は、隣人のゲームをしている際のボイスチャットが聞こえてかなりストレスそうでした。木造、軽量鉄骨造の場合は最終的に隣人ガチャ次第なのかもしれません。

立地

情報科学類生なら主に大学の第三エリアで授業が行われるので、天久保三丁目や桜に住むといでしょう。桜はスーパーやドラッグストア、百貨などが近く、また飲食店もかなり豊富にあるのでとても利便性が高いです。しかし桜の道は段差がすごかったり、自転車で通るには狭い箇所が多々あったりと道はよくありません。

桜一丁目、二丁目は良いと思いますが、三丁目は大学から少し離れている上にバスが周辺に通っていないので、大学に歩いて行く際や、スーツケースを持ってバスに乗る際は大学循環バス、北部シャトルまで歩く際は少し時間がかかります。なお小田シャトルが桜三丁目を通過しますが、本数が少ない上、大回りして行くので30~40分バスに乗る必要が出てきます。北部シャトルだと15分[1]なのにアホらしくなります。

天久保三丁目は住んでいないのでよく知りませんが、改めて見たらほとんど大学の体芸関係の施設が建っていますね。裏天3 (うらあまさん) と呼ばれる、大学会館を境に飛び地になっている部分はおすすめと聞きます。

また春日の場合、情報科学類の場合は四丁目に住むのがよいでしょう。春日二丁目に住んでいる友人も居ますが、流石に普通に考えると遠いと思います。[2]

※1: でもバス停まで歩く時間も含めると結局40分くらいかかってしまう。

※2: フルマラソンを走り切るくらいストイックな人なので可能なことなのかもしれない。

回線

基本無料でインターネットが使えるアパートが多いと思います。そこまで速度は望めません。個別に回線を引きたい場合も不動産会社や大家と交渉が必要となるかと思うので、事前に確認することが望ましいです。高速なインターネット環境を整備したい時は、自宅サーバーをやっているようなオタクに聞くと良いかも知れません

独立洗面台

人によってはこだわりがあるかと思っています。しかし家賃があがります。ユニットバスかどうか検討事項です。

オートロック

あるにこしたことはありませんが、家賃との兼ね合いです。

宿舍との比較

メリット

宿舍レポートを読めばおそらく、必然的にアパートのメリットは感じる事ができるでしょう。普通であることに感謝した方がいらしいです。

- ・自分で物件を選べる: 大抵宿舍よりはマシな物件である
- ・料理が自由にできる: 宿舍では補食室で行う必要がある
- ・風呂に自由に入れる: 宿舍ではコインシャワー
- ・洗濯が自由にできる: 宿舍では共用の洗濯機・乾燥機
- ・トイレが自由にできる: 宿舍では共用
- ・部屋が広い: アパートは監獄でない
- ・100円玉を沢山用意しなくていい: 宿舍では洗濯、シャワーで100円玉が必要

デメリット

- ・家賃、ガス・水道代が高い: 宿舍が安すぎる[3]
- ・掃除は完全に自分でする必要がある: 宿舍の共用部は清掃が入る
- ・一人である: 宿舍だと周りとのコミュニケーションができる場合も。なおどう感じるかは人による。

買うと便利なもの

シーリングライトとカーテン

引っ越し直後についていない場合があるが、用意を忘れそうなものです。引っ越しの際は事前に確認をして必要なら用意しておきましょう。

クイックルワイパー

掃除はクイックルワイパーがあれば大抵どうにか出来ます。

部屋干しできる竿とか

外干しの環境しかない場合、雨の日などに洗濯が干せず、最悪の場合着ていく服が尽きてしまう危険性があります。

※3: でも宿舍、値上げするらしいですね。

デカイ机

情報科学類生なら外付けモニターの2, 3枚持っていてもおかしくはありません。モニターを置くにはデスクが必須。分かりますね。

紛失防止トラッカー

筆者の周りでは鍵や財布を無くす事例があとをたちません。無くしそうな自覚がある人は無くす前にトラッカーを付けておくことを推奨します。なくなってからでは遅いです。カード型やキーホルダー型など複数メーカーから出ているのでいい感じに選びましょう。

カードケース

時代はキャッシュレスなので財布は持ち歩きたくありません。しかし免許証や学生証は必要なので名刺入れに入れて持ち歩いています。適当に外出する際はスマホとカードケースだけ持ちます。おすすめ。

引っ越し

これを読んでいる新入生は遅いですが、物件探しは10月から1月を目処に動くといいでしょう。物件を出ていく人が固まり、新たな入居者が決まり始める時期なので、物件が多く空いています。また、宿舎住みからアパートに引っ越しの際は次年度の新入生と被らないようにすると良いかも知れません。一番合格発表が早いAC入試は11月、次に推薦入試は12月に合否が出るのでそこから新入生の物件探しが始まります。早い人は夏休みあたりから宿舎に耐えられなくなり、引っ越しを始めます。



筑波大学周辺マップ

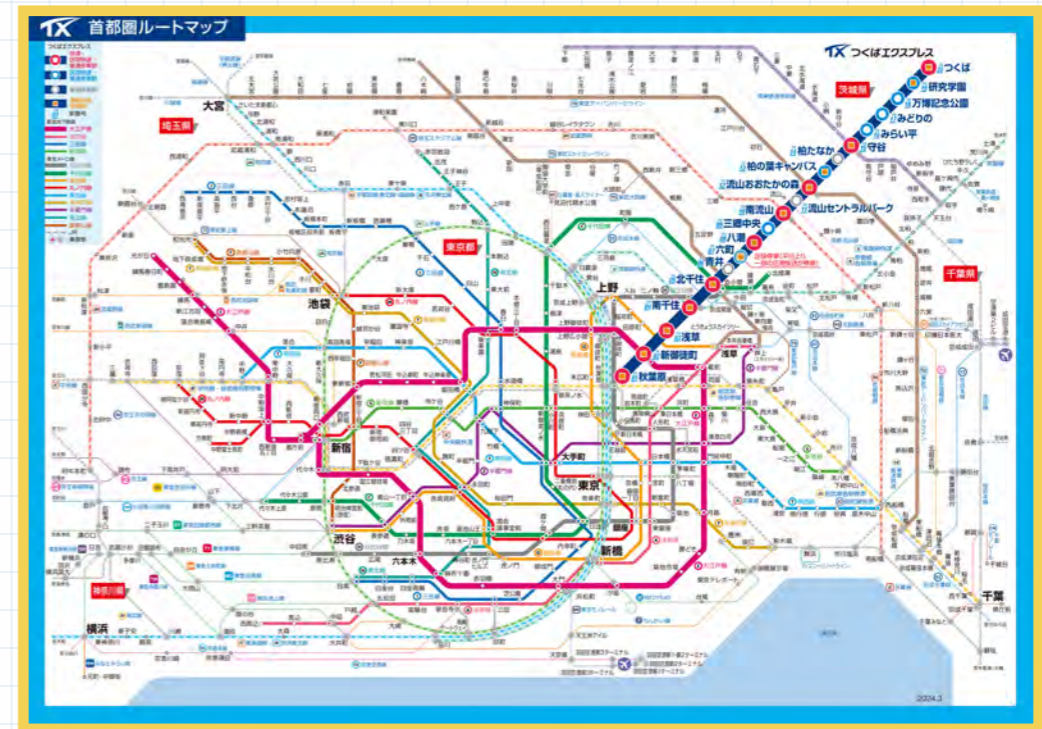
Chapter 11 つくばの交通網

筑波大学は言わずもがな、茨城県つくば市に位置する大学です。茨城県[1]は、田舎で有名[2]ですが、されど関東圏です。県庁所在地の水戸を始め、土浦、日立など様々な中小規模の都市があります。つくば市についても、全体を見た上で、田舎か都会かと言われれば田舎ですが、少し行けば関東の交通網にアクセスできますし、計画された都市なだけあって市内の公共交通網も十分に考えられています。

筑波大学に入学なさる方はほとんどがつくば市はおろか、茨城県・関東圏に住んでいないという方も多いのではないのでしょうか。首都圏に住んでいる方には、不便と感じられる交通網かも知れませんが、首都圏以外に住まわれている方にとってはそれなりに充実していると感じられるような交通網がつくばにはあると筆者は考えます[3]。大学1年生で車を持つのは中々難しいと思いますし、これを生かさない手はありません。ここでは、それらなどについて紹介し、入学がより楽しみになるような情報を提供したいと思います。

鉄道網

つくばにはJR駅はなく、その代わり?につくばエクスプレス 通称TXがあります。[4]おそらく、入試の際やアパートの下見等で乗られた方も多いのではないのでしょうか。つくばエクスプレスは、秋葉原駅 ↔ つくば駅を結ぶ鉄道路線です。最高速度130km/hと在来線としてはなかなか高速運転を行っており、東京都・埼玉県・千葉県・茨城県をまたぐ 全区間58.3km、20駅を最速45分で結んでいます。図1を見ると分かるように都心と地方を結ぶ、放射線状の路線となっており、武蔵野線から内側は山手線など、首都圏の様々な環状の路線と接続しています。



つくばエクスプレス、及びそれにつながる首都圏主要路線図

- ※1: イバラキスタンとも呼ばれる
- ※2: [要出典]
- ※3: 筆者が愛知県のちよい田舎?に住んでいたというのもあると思います。
- ※4: 首都圏新都市鉄道株式会社ってやつが運営しているらしい、えらい強そうですね

もちろん、交通系ICカードの相互利用に対応しており、Suicaやmanacaなどの主要交通系ICカードをもってれば乗車できます。[5]

また、鉄道と言えば、列車種別ってやつがありますね。TXも例に漏れず、4つの列車種別があります。特急みたいな特別列車はなく、すべて乗車券のみで乗車が可能です。以下がTXの列車種別と全線標準所要時間です。

- ・「普通」：57分
- ・「区間快速」：52分
- ・「通勤快速」：49分
- ・「快速」：45分

もし、TXを使うことがあれば、つくば ↔ 秋葉原の全線を乗り通すことも多いですが、北千住でJRに乗り換えるパターンも実は多いです。特に帰省で新幹線を使う場合、北千住駅は東京都足立区にあり23区内なので、JRの「東京都区内」ルール[6]が適用されます。つまり、新幹線の乗車券が「東京都区内」発着であれば、北千住から追加料金なしでJRに乗車できるため、TX代を節約できます。いずれにしても、基本的に乗るのは「快速」か「区間快速」になるでしょう。

「区間快速」と言うと大変早そうですが、なんと、20駅中の4駅を飛ばすだけであり、非常に名ばかりなものとなっています。(快速は10駅飛ばす)「通勤快速」は平日夕通勤時のつくば方面のみ運転となり、快速に3駅停車駅を足したというものになっています。通勤快速が出ている間は、快速は運転されないとのことだそうです。

TXはどここの駅でも、10分ほど待てばとりあえず次の電車は必ず来るくらいの頻度で運行されています。また、快速が区間快速を追い越すというのは基本的に無いため、つくばまで行く・東京らへんまで行くといった場合、とりあえず次に乗れる電車が快速(通勤快速)だったらそれに乗り、しばらく来る予定がなさそうであれば区間快速に乗る、といった感じで乗るのがいいと思います。



つくば駅

※5:TXは他の関東圏の鉄道会社と同じ様に、ICカードに初乗り運賃未済の残高しか入っていない場合、そもそも入場ができないので気をつけましょう。関東圏に住んでいる人には、んな当たり前なこと言うなよと思うかも知れませんが、なんと、関西圏に住んでいる人にとっては当たり前でなかったりするのです。

※6:東京駅から201km以上の乗車券には「東京都区内」の表記があり、都区内のどの駅からでも乗車・下車が可能です。

そして、肝心の料金です。以下につくばから主要な駅への運賃表を示します。[7]

| 単位：円 | 守谷 | 流山おおたかの森 | 南流山 | 北千住 | 秋葉原 |
|---------|-----|----------|-----|-------|-------|
| ICカード料金 | 524 | 733 | 838 | 1,048 | 1,205 |

なんと!これは2026年3月13日までの料金で、2026年3月14日からTXの料金は値上げします!!! 以下に改定後の運賃表を示します。

| 単位：円 | 守谷 | 流山おおたかの森 | 南流山 | 北千住 | 秋葉原 |
|---------|-----|----------|-----|-------|-------|
| ICカード料金 | 574 | 800 | 913 | 1,123 | 1,280 |

乗り通すとなると、往復で2,560円となり、決して安いとは言えません。ですが、TXの距離や速さなどを考えると妥当ではないかと筆者は考えます。[8]別の選択肢として、つくば号という高速バスに乗るという選択肢もあります。これについては節1.2で後述します。行く場所によって変わりますが、南流山駅、北千住駅や、新御徒町駅などで他社線に乗り換えたほうが安かったり早かったり、というパターンも結構あります。お出かけする前にぜひ、つくばから行く先の駅までの経路を乗換案内アプリなどで調べることをおすすめします。また、最もつくば寄りの1号車は平日 AND (始発 ~ 9:00 までの秋葉原方面行き電車 OR 秋葉原を18:00以降に発車する電車~最終) に女性専用車両となります。宅通などにとっては基本的に方面が逆なのであまり関係ないですが、たまに東京方面に朝早くから用事がある男性の方はどこの大学の元学長みたいにならないように気をつけましょう。[9]

現時点では、つくばにはつくば駅以北、またつくば駅から横方向には鉄道網がありません。そのため、つくば駅から、大学を始め本当に市内の様々な所へのバス網が発達しています。それを補完するのが次節で紹介するバス網となります。

コラム:TXでの宅通

自宅から大学に通う、いわゆる宅通の方にとってTXは毎日お世話になる存在でしょう。TX沿線は少子高齢化の日本においても、非常に急成長を遂げたとされています。その影響なのか、「混みすぎ」とよく聞く気がします。実際の混雑具合ってどうなのでしょう。日常的に乗り通して利用している宅通の人に聞いてみました。

筆者:日常的にTXに乗られていると思うのですが、TXって「混雑しすぎ・はよ8両化せい」などよく言われている気がします。実際どうなんスカ?

宅通の人 Yさん:宅通に限る話だと、行きも帰りもラッシュに逆らうように移動するため、混雑を実感する機会は少ないです。ほんとに天と地ほどの差ですよ。8両化もはよして欲しいですが、少なくとも自分の在学中には叶わなそうですね。

筆者:(混雑について)朝はずっとそんな感じなんですか?

宅通の人 Yさん:朝はどの時間でも大体空いてますよ。朝から午後3時くらいまではつくば行きは空いています。午後4時くらいから混雑が逆転し始めてきますね

と、以上のように意外と宅通勢は、下手なことをしなければ混雑に巻き込まれることが少ないようで、良い話ですね。途中で触れられている8両化ですが、TXは2019年度より「8両編成化事業」を実施しています。ですが、自慢の高架駅などが仇となり、10年を超える長期の事業となる予定だそうです。また、TXは開業当初は諦めた秋葉原から東京駅までの延伸や、なんならソレを東京の臨海部まで持ってこようという話もあれば、つくば駅から、土浦方面に延伸する?筑波山方面に延伸する?みたいな話もあるなど、廃線やなんやらと最近暗い話題が多い鉄道業界で珍しく、話題に尽きない鉄道路線でもあります。

バス網

図3を見ると分かるように、つくば市内などを縦横無尽にバスが走っています。つくば市では、主なバスを関東鉄道株式会社やつくば市などが運行しています。ここでは、つくば駅の地上部分にある交通の拠点「つくばセンター」から発着する主なバスを紹介します。また、以下で紹介するバスは基本的に交通系ICが使用可能です。便利です。もし、チャージし忘れた場合でも、運転手さんに言えば1,000円単位とはなりますが、チャージができます。[11]

筑波大学循環バス

筑波大学はデカイので、大学内の環状の学内道路、いわゆるループ道路を循環するバスがあります。こちらについても、受験などの際に乗られた方がほとんどじゃないでしょうか。今後、人権[12]を手に入れたあとでも、帰省時などでスーツケースを抱えてお世話になることがあるでしょう。

一応説明しておく、筑波大学循環バスは、つくばセンター 6番のりばから発着する、筑波大学春日エリア前⇔筑波大学病院入口⇔第三エリア前⇔筑波大学中央 という経路をそれぞれ、右回り(説明と正順)・左回り(説明と逆順)で走行しているものです。宅通の方やアルバイト等で頻繁につくば駅などを訪れる方は、もしかしたら、このバスに高頻度で乗りたいたいということがあるかも知れません。筑波大学では、年19,000円[13]で学生・教職員向けにキャンパス交通システムと名打ったバス定期券を販売しています。

これを購入すれば、筑波大学循環バスに年間何度でも自由に乗り降りができます。参考までに、例えば「つくばセンター(TXつくば駅)⇔第三エリア前」(通常310円)であれば月に6回(往復3回)以上利用したら少なくとも元が取れる計算になります。[14]このバス定期券は、筑波大学の学生会館や二学などにある書籍部(丸善)で利用申込書を提出し、お金を払うと学生証に貼ってもらえるという形になっているようです。注意として、利用期限は購入した日に属する年度末となっており、購入するなら早いほうが良いでしょう。

詳細は筑波大学の公式ウェブサイトから、右上「キャンパスライフ」→「キャンパスライフトップ」→「キャンパス交通システム(バス定期券)」[15] (「学生生活の支援」項にある)をご確認ください。



注: この図上では東西方面に伸びているバス路線の様に見えますが、実際は南北方向に伸びています。

※11:ただ、急いでいる時に死ぬのと、混雑時には嫌な顔をされる可能性があります。時間に余裕があり、近くにコンビニ等がある場合、事前チャージをしておくのも良いでしょう。

※12:自転車

※13:2022年に値上げした。

※14:筑波大学のキャンパス交通システムのページにのトップにも「※参考:つくばセンターから筑波大学中央(310円)まで利用した場合の正規の年間通学定期運賃は107,140円です。」とわざわざ書かれている

その他路線バス

観光客向けに筑波山に直行する「筑波山シャトルバス」(関東鉄道)や、つくば市が運営するコミュニティバスである、「つくバス」の上郷シャトル・南部シャトル・北部シャトル・小田シャトルや、つくば駅南部を循環する各バス(関東鉄道)などが運行されています。「筑波山シャトルバス」は夏季のピーク時には非常に混雑しているのを見たことがあります。(逆に筆者が1月3日に初詣でも行くかと思った時には全然混んでなかった)

つくば号

つくばから東京をバスで結ぶ交通手段です。関東鉄道バスとジェイアールバス関東の共同運行が行われています。[16]高速バスではありますが、予約・事前支払いなどの必要はなく、ICカードもしくは現金で支払いをし、乗り込みます。2025年10月のダイヤ改正により、一部の便がつくばセンター止まりとなりましたが、それでも高速バスとしては十分な本数が運行されています。

TXと比較した際のメリットとして、まず挙げられるのは、行く時につくば駅に行かなくても・帰る時につくば駅からバスに乗り換えなくても、大学内の一部バス停、筑波大学中央、学生会館前、筑波大学病院、もちろんつくばセンターからも乗車可能ということです。(もちろん、追加料金などはない)また、東京駅から降車・乗車できるのも特徴です。東京駅降車時は日本橋口となり、東京駅乗車時は東京駅八重洲口[17]と異なるのに注意です。秋葉原駅ではなく東京駅なので、そのまま東京駅発着の他の高速バスに乗り換えることもできます。つくば号の路線では、高速バス仕様のバスが割り当てられており、TXとは違い、リクライニングシートに座ることができ、充電ポートなども備わっています。スーツケース等の大きい荷物があるときは、乗車時おもむろにバス下部のハッチを開けて突っ込みます。料金は2025年10月の運賃改定により、どちらの方向でも大人片道1,260円となりました。

(それより前までは、下り方向・ICカード利用に限り950円という破格の値段でした……)TXが片道1,205円、つくばセンターに行くバス代が数百円、乗り換えの手間などを考えると、TXと同程度かやや高いですが、前述したメリットを考えれば十分選択肢になるでしょう。



筑波山シャトルがつくば駅で停車している写真

つくば号 時刻表

もちろん、それなりのデメリットもあります。まず、単純に時間がかかります。TXは最短45分なのに対して、つくば号は上り便が85分から105分、下り便が65分から70分かかります。そして、特に上りのつくばから東京駅に向かう際、通過する高速道路の慢性的な渋滞によって、定時性が驚くほど良くないです。常磐自動車道の途中まではスイスイ進んでいくのですが、途中埼玉県 三郷市の三郷JCTを過ぎたあたりからかなりの確率でデカ渋滞が起こっていたり、また、首都高も渋滞しやすいので、平気で数十分から最悪の場合、1時間以上ぐらいダイヤ上の到着時刻から遅れる場合もあります。

※16:どちらのバスだからといって、そこまでの違いは無いです。バスの充電ポートが少し変わるぐらい
※17:高 速バス乗り場」と看板等で案内があるのでそこまで迷うことはないでしょう。

Chapter 12 食事情

入学すると多くの人一人暮らしを始めるかと思えます。食事を自分で用意して適切に食べる必要があります。食事の摂取方法には以下の四種類が考えられます。

自炊/外食/食堂/中食(弁当・惣菜・冷凍食品)

自炊の極意

大学に入って自炊[0]をしようと意気込んでいる人もいるのではないのでしょうか。外食と比べて食費が安くなる傾向にあり、また同期などに生活力を見せつけることができます。

最初に揃えるキッチン用品

自炊をするか不明な場合、最初は最低限な調理器具だけ揃えておけばよいでしょう[1]。実際に暮らし始めて自炊に気持ちが出てきたら買い足していけば良いと思います。

- ・フライパン(26cm程度)
- ・小さめの鍋
- ・包丁・まな板
- ・水切りネット
- ・水切りラック
- ・汎用性の高そうな皿

フライパン一つあれば煮る・焼く・炒めることができます。また一人なら鍋としても使うことができます。パスタも茹でることができます[2]。小さめの鍋は湯を沸かしたり、インスタントラーメンを作ることができます。水切りネットは排水口のゴミ対策、水切りラックは洗った食器を置く場所として使います。水切りネットは確実に最初から用意した方がいいです。掃除が格段楽になります。ちなみに筆者は1年間で以下の器具も買い足しました。

- ・バット(揚げ物をしたかったため)
- ・鍋(冬にはかなり意味ある)
- ・ガスコンロ(鍋用)
- ・ちゃんとしたまな板(元々薄い100均のものだったので)
- ・おぼん(必要かどうかは諸説)
- ・折りたたみ整理棚(ダイソーとかで売ってある;キッチン用品の整理用)
- ・水切りラック(追加)
- ・スポンジ・洗剤スタンド(直接置くとぬめりが出てくるので)
- ・タイマー

自炊ガチ勢の同期には固形チーズを削るような器具も持っているようです。また最初に揃える調味料に関しては「料理のさしすせそ」の「さし・せ・」の部分は揃えておいて良いと思います。みりん、料理酒、胡椒があると日本における基本の料理はできると思います。サラダ油も必要ですね。

気持ちがあるなら、にんにく・生姜チューブや顆粒だし、中華だし、ごま油等用意すればいいと思います。どれもオプションです。人によればパスタに使えるのでオリーブオイルが良いという場合もあるようです[3]。

食材を買う場所

食材は近くのスーパーやディスカウントストアで買うことになると思います。情報科学類生が一般に住んでいる近くにはカスミ(筑波大学店・フードスクエアテクノパーク桜店)が存在します[4][5]。

カスミでは「Scan&Go ignica」というアプリがあり、スマホで商品をスキャンしてそのままスマホ決済(PayPay等)ができます。クーポン配布やポイント還元があり、雨の日クーポンや木曜ポイント5倍などが使えます。ちなみに筑波大学店ではキャッシュレス決済のみ対応です。

またスーパー以外ではドラッグストアやディスカウントストアでも買い物ができます。大学周辺にはカワチやジェソン[6]が存在します。カワチでは火曜日・木曜日・日曜日に冷凍食品が半額になるセールが行われています。ジェソンは飲み物が安く売られている傾向にあります[7]。少し距離はありますが、トライアルやベルク、ヨークベニマル等もあります。また「トクバイ[8]」というアプリを用いて近くのスーパー等のチラシをみると良いです。日によって肉が半額、卵が安い、などのオトクな情報を得ることができます。自炊をよくする人は入れていても良いアプリでしょう。

楽する自炊

主菜・主食・副菜を全部そろえて、毎日自炊して、味付けまで全部やるのは、さすがにハードル高いです。気が向いた時に手の込んだ料理をすればいいと思います。楽する方法一つめは定番の、パスタや冷凍うどん、冷凍チャーハンを使うことです。適当にレンジや鍋を使っていれば失敗することがほとんどありません。パスタや冷凍うどんに関しては味付けがそもそも簡単ですし、既製品のスープやソースを使えばより楽です。

次に味付けや衣付けが既にされた肉などを買うことです。生姜焼きやプルコギをはじめ、味付き肉が売っており、焼くだけなので楽です。またエビフライなども衣付けされているものが売ってあります。また冷凍餃子なども簡単に焼けて美味しいのでおすすめです。焼売も12個入100円で売ってあって安いと思います。丼ものやカレー等を作ることも得策です。丼は味付き肉を乗っけるだけでもいいし、少々何を載せても成立します。そして洗い物が少ない。カレーやシチューも最初は手間がかかりますが、一度作ってしまえば数回分の食事は困ることがありません。

個人的におすすめなのは冬に鍋をすることです。かなり意味があります。食材は適当にカットして適当に突っ込めばいいのです。栄養豊富で温かく、洗い物も少ない。弱点なしです。筆者自身も味噌鍋、餃子鍋、モツ鍋、寄せ鍋など様々な鍋を作りました。またお米を炊く場合は何合かまとめて炊いて、冷凍保存しておくといいと思います。炊くこと自体が面倒なので、お米がないだけで自炊の妨げになってしまう可能性があります。レンジですぐに用意できるようにしておくといいです。

学内の飲食店

- ・3A棟 食堂/カレー/粉とクリーム(パン、パスタ、弁当)
- ・2B棟 食堂(弁当もあり)/小食堂(麺処)/カフェ マルハバン
- ・1A棟 食堂/スープファクトリー
- ・中央図書館 スターバックス
- ・体芸 粉とクリーム(パン、弁当)
- ・本部棟 食堂
- ・学生会館 レストラン

※0: 家でコンロ、レンジ、包丁のいずれかを使ったら自炊と定義する。

※1: 最初は自炊を意気込んでも結局外食頻度が高くなる場合が多いような気がします。自炊って大変なので。

※2: パスタは電子レンジを使うという説も。

※3: 筆者はパスタを作らないので知らない。

※4: 桜の少し奥にはTAIRAYA つくば桜店とかもあります。

※5: 本当にどうでもいいのだが、つくばに来てスーパーの納豆の品揃えが豊富な気がする。

※6: JSON (JavaScript Object Notation) ではないことに注意。

※7: 過去には「蜜芋ブリュレ」という飲み物が9円という破格で販売されていた事例も。

※8: トクバイ公式ホームページ: <https://tokubai.co.jp>

情報科学類は主に第三エリアで授業があるので、3A棟、近くの2B棟にお世話になることが多くなります。粉とクリームは茨城県を主にお店を展開しており、3A棟ではパンとパスタの販売をしており、粉クリという愛称で親しまれています。学生応援パンセットという500円程度で大量のパンが詰まったセットが個数限定で売ってあります。切り株といったパンが人気で、個人的にはその中でもチョコがかかったものが本当に美味しくおすすめです。是非。

3A棟カレー屋は日替わりカレーが500円で食べれます。弁当と定食に関しては2B棟の食堂が品揃えが豊富です。なお2B棟だけはセキュリティゲートが存在し、学生証を携帯する必要があります。本部棟食堂と学生会館レストランは学生比率が小さく、職員のような大人の比率が高いです。学生会館レストランは1000円で食事に加え、スーパードリンクバーがついてくるので、学食に比べると高いですが、お得ではあると思います。場所的にもあまり行くことはないかもしれませんが、美味しいのでおすすめです。

春日エリア、医学エリアにも食堂があったのですが閉店になってしまいました。また場所によってはキッチンカーも出ている時があります。どこの食堂も2限が終わる11時25分から人がかなり多くなります。特に粉クリは発券機にはかなりの列ができて、座れる席がなくなってきたりするので、時間を調整できるときは混む時間帯を避けると快適かと思えます。

学外の飲食店

結局外食は自分で作らなくていいし、洗い物もしなくていい。お金さえ払えばかなり楽な選択肢です。大学周辺の飲食店についていくつか紹介しようと思います。また多くの店舗が、特に個人経営の店舗では標準量がかかなり多く、お腹を満たすには十分な量が提供されます。大盛りにする際は覚悟を持つ必要があるお店も多いです。

夜遅くまで空いている飲食店

大学に夜遅くまで残った時、生活習慣が破壊されている人向けの夜遅くまで空いている飲食店です。

- ・清六家: 24時間営業のラーメン屋。大学からとても近い
- ・松屋: 24時間営業の牛丼屋。大学から近い。週の半分松屋で食事を済ます人も存在。
- ・松のや: 24時間営業のとんかつ屋。Twitter(@matsu_noya)でたまにクーポンを配っている。
- ・ファミリーレストラン: ココス・ジョイフルなら深夜2時まで営業。

大学の近くに松乃家というなぎ料理屋がありますが、松のやとは全く異なります。

夜遅くまで空いている飲食店

団体でのご飯など、大人数が収容できる飲食店です。なぜかつくばには中華料理・インド料理屋が多く、それらは大体沢山人が入れます。どこも美味しいです。

- ・中華料理屋: 百香亭、XI'AN (シーアン)、えん弥
- ・インド料理屋: JEWEL OF INDIAN、Ayman、ニューミラ

ボリュームのある飲食店

大学近くはどれも大盛りな感じの店ばかりです。以下の店以外でも、白米おかわり自由のお店もあるのでそこも良いかも。

- ・軽食・喫茶 ランプ: 大学の近くの”軽食”とのこと。皆口を揃えてデカ盛りという。
- ・笑飯店: 蓋が閉まらないほどの唐揚げ弁当。500円。
- ・夢屋: 春日にある定食屋。十分なボリューム感。

お弁当

お弁当もかなり重宝します。スーパーの弁当の場合は18時以降割引されがちなので、6限終わりに行くと安く買える。

- ・おふくろさん弁当: 大学からとても近く、安くてうまい。
- ・からあげ専門店 桃ちゃん弁当: 大学からとても近い。ここのお弁当ばかり食べている人も。

個人的おすすめ飲食店

ただただ個人的におすすめな店です。機会があれば是非行ってみてください。

- ・定食屋: ふくろう、めしや益さん: 定食は正義。
- ・ラーメン刻: チャーシュー、スープ、煮卵がうまい。
- ・福建餃子: 中華料理屋。餃子がうまい。
- ・天井屋ふくすけ: 600円でうまくて満足な天井を食べれる。
- ・ジョイフル: 日替わりランチが500円。



Chapter 13 おすすめの授業

「第2章 授業／単位などについて」では、大学での授業や単位の仕組みなどを説明しました。この章では、具体的に筆者の独断と偏見でおすすめの授業や、履修するときに気をつけたいポイントをいくつか紹介します。参考になれば幸いです。

情報科学類1年生が受ける主な必修科目

英語

期間：春秋ABC
単位：各学期1単位×2科目

1年生の英語には English Reading Skills (ERS) I, II と English Presentation Skills (EPS) I, II の2種類が必修としてあります。入学式後に行われるプレイスマテストにおいて 10 クラス前後にクラス分けされ、他学類の人と一緒に受講します。クラスごとに授業内容は違いますが、それは担当の先生によるので最初のテストはしっかり受けておきましょう。EPS は英検準一級や TOEIC で基準以上の成績を取ることで、単位を貰うことができます。ここについては入学後に詳しい説明があると思いますので、該当者はチェックしておくとい良いでしょう。

体育

期間：春秋AB
単位：各学期0.5単位

春と秋それぞれで好きなスポーツを選択する希望調査をもとに抽選でクラスが決まり、他学類の人と共に受講します。グループ 1(個人系・武道系)とグループ 2(ボール系・アウトドア系・ゲーム系)から1種目ずつ各学期で履修します。

筑波大学の体育は先生が元オリンピック選手などすごい人がたくさんいるので、あまり運動が得意でない学生でも楽しめるような授業になっています。しかし、情報科学類の体育は1限にあります。つまり、絶起(絶望の起床)をする可能性が出てきます。皆さんは絶起しないように気をつけましょう!

ファーストイヤーセミナー

期間：春AB
単位：1単位

入学後の1年生のためのオリエンテーション的な授業です。大学のルールを聞いたり、同じ学類の人と共にプレゼンテーションをしたりします。ここが初めての友達を作るチャンスになると思うのでぜひ積極的に受講しましょう!落単してセカンドイヤーセミナーにならないようにがんばってください。

学問への誘い

期間：春A
単位：1単位

他学群の先生方のありがたいお話を聞くことで、他学類ではどのようなことが学べるのかを知ることができる授業です。ちなみに「誘い」は「いざない」と読みます。オンデマンド型なので出席の必要などは無いですが、計画的に課題をこなさないと締め切り日に痛い目を見ることになります。

情報リテラシー

期間：春AB
単位：各学期1単位×2科目

春Aに情報リテラシー(演習)、春Bに情報リテラシー(講義)があります。科目としては全学類必修ですが、内容は学類によって異なります。情報科学類では講義の方でコンピュータの歴史や原理、インターネットの仕組みなどを学び、演習の方でプレゼン資料作成や学類メール、計算機の使い方などを学びます。

データサイエンス

期間：秋AB
単位：2単位

Excel を使って、データの管理、可視化、分析をしていく授業です。全学類必修の授業となっていますが学類によって内容は異なり、情報科学類は発展内容となり、他学類に比べて難易度が少し高いようです。

情報数学A

期間：春AB
単位：2単位

情報科学類たるもの数学もちろん勉強します。そんな1年次で学ぶ数学三銃士のうちの一つです。高校の「論理と集合」の延長線にあるような授業です。毎週課題があり期末試験もあります。

線形代数A

期間：春BC
単位：2単位

1年次数学三銃士の一つです。大学で初めて学ぶことになる「行列」などを扱う授業です。自分でしっかり手を動かして計算できるようにしていきましょう。

微分積分A

期間：秋AB
単位：2単位

1年次数学三銃士の一つです。高校範囲の微分積分のより厳密な定義などを学びます。

プログラミング入門 A/B

期間：Aが秋AB、Bは秋C
単位：Aは2単位、Bは1単位

情報科学類では意外にも、春学期は一切プログラミングに関わる授業がありません。そのため、これが最初のプログラミングに関する講義になる人が多いと思います。Python というプログラミング言語を使ってプログラミングの基本を授業で学び、課題を通して自分でコードを書いていきます。初めてプログラミングする学生にとっては難しいことも多いですが、そういう時は先生や友達に積極的に質問して、つまづきながら成長していきましょう!逆に経験者はできる範囲で手を差し伸べてあげてください。

おすすめ授業

情報メディア入門

期間:春A
単位:1単位

情報メディア創生学類の専門領域の学問分野を概観する授業です。画像、音響メディア、ヒューマンコンピュータインタラクション、ロボティクス、プログラミング言語の仕組みなどについて学べます。

知能と情報科学

期間:春BC
単位:1単位

音声認識、形状モデリング、機械学習などに使われている数値アルゴリズムなどコンピュータを用いた高度な情報処理技術についての基礎的な知識を学ぶ授業です。高度な内容を含むため理解が難しくレポートも多いですが、人工知能などに対する知識が深まります。

コンテンツ入門

期間:秋AB
単位:2単位

事前登録対象科目ではありますが、情報学群なら落ちることはないと思います。前半5回でメディア、コンテンツに関する各分野についてのオムニバス形式での講義、続く後半5回では学外から講師やクリエイターを招き、落合陽一先生と対談するのを聞く講義です。私が受講した 2023 年度では、小室哲哉さんがゲストとして来て盛り上がっていました。課題が特徴的で、毎週の授業について X(旧 Twitter)上でハッシュタグ付きの感想ツイートを指定回数行うというものです。なぜか私の年度では 40 回もツイートしろと言われてかなり大変でしたが、難易度の高くない課題であるには変わりありません。試験も前半 5 週の内容からの出題でオンライン上で実施されるので余裕だと思います。

ソフトウェアサイエンス特別講義 A

期間:秋C集中
単位:1単位

外部講師によるオムニバス講義です。ネットワークからセキュリティ、言語処理まで幅広い話を聞くことができます。特徴的な講義が多く、かなり印象に残っています。パネルディスカッションでは、外部講師に質問を投げ議論することができます。課題は複数の中から 1 つ選び、それに取り組むといったもので、日本語で自分の意見を論ずるレポートから、プログラムを組んで実装するものまで幅広いです。私は、簡単なインタプリタ言語を作成するという課題に取り組みました。

情報科学特別演習

期間:通年 随時
単位:2単位

一年を通して行う自由研究のような授業です。学生がアドバイザ教員を選び、自由に演習テーマを決めることができるということが特徴的です。自由に取り組んで 2 単位も貰えるというかなり面白い授業です。

共生のための人類学

期間:春 BC
単位:1単位

今までのものとかかなり毛色が異なるものですが、いわゆる文系単位にあたる単位となります。専門導入科目で事前登録が必要な科目です。私は運良く抽選に当たり受講することができました。文化の異なる人々と共生をする上で、文化的多様性の尊重は重要である。という観点から講義が行われます。文化からジェンダーまで幅広く扱います。授業自体の難易度はそこまで高くなく、「楽単」と言われるほどであるので単位の修得自体は非常に容易だと思います。

余談ですが、「共生のための〇〇学」は楽単であるという噂があるようです。

コラム:授業を先取りする

標準履修年次はあくまで目安です。なので、もちろん標準履修年次が 2,3,4 年のものを 1 年のうちに取りってしまうということもできます。例えば、私は 1 年の間に「確率論」や「システム数理III」などを取りました。

特に「確率論」という授業は標準履修年次が 2 年次となっていますが、前提知識がそこまで要求されないのでも十分に取やすい単位だと思います。春 AB 月 3,4 開講となっており、空いているコマとなっていることが多いので取ってしまっても良いでしょう。「システム数理III」は 3, 4 年次向けとありますが、実際にプログラムを組んだりなどはしないので、アルゴリズムに慣れていれば 1 年からでも余裕で修得できると思います。離散最適化・組合せ最適化分野についての話をし、授業では

- ・最小木問題
- ・最短路問題
- ・マッチング問題
- ・最大流問題
- ・最小費用流問題

を取り扱います。筆者は競技プログラミング経験者であったため、課題も非常にスムーズに解くことができました。特に競技プログラミング経験者は 1 年のうちから取ってしまうのはどうでしょうか。

コラム:授業を先取りする

いわゆる「文系単位」を 6 単位以上取ることを求められますが、この単位の要件は「E,F,G,Hで始まる科目、共通科目及び教職に関する科目」以外の科目」というものになっています。そのため、芸術学群開講の授業も文系単位として認められますから、国語や社会科目に苦手意識がある方は芸術に目を向けてみてはいかがでしょうか。(もっぱら筆者がそれでした。)他の学類とは異なる授業・空気感を味わえるのも面白いです。

芸術学群開講の授業で個人的に良かったものはいくつかありますが、特に「グラフィックツール基礎演習」はおすすめです。Adobe をポチポチして使い方を学ぶという授業です。なんと Adobe Creative Cloud の年間ライセンスもついてくるのでかなりお得な授業です。

Illustrator でベクターイメージを編集する方法を学び、Photoshop で画像を編集する方法を学んだ後、InDesign でパンフレットを作成するという内容でした。最終課題はツールを組み合わせで釜石市のパンフレットを作るというものでした。課題は若干重いですが、非常に楽しかったです。デジタルカメラを所有している人などは「デジタル写真基礎演習」なんかもおすすめです。毎週の課題が重めです。指定の場所に行き 200 枚程度以上の写真を撮ります。大変ですが、楽しかったです。

Chapter 14 学類組織の紹介

WORD編集部

情報科学類公式の学類誌を編集する組織です。情報科学類の人だけではなく、メディア創成学類や芸術専門学類など幅広い学類の学生が所属しています。著者も所属していますが、普段はWORDの友達と技術的な話や雑談などをしながらパソコンで遊んだりしています。見学してみたい人はドアを叩くか、活動場所に入ろうとしている人に声をかけてください。活動場所は3C棟2階のCoinsラウンジの横、3C213です。

産学間連携推進室(AC部屋)

3F230室にある、主に研究室配属前の学類生1~3年生を中心に所属学類・学群を問わず、情報科学系の研究への強い意志を持った方が研究をできる場所です。複数の民間企業からの奨学寄付金などで運営されており、主に研究、外部との連携や共同プロジェクトの運営、学内での様々な活動をしています。学内の情報機器資源のリユース・リサイクル支援などの活動もしています。部屋では、一人ひとりに自由に使える机が割り当てられ、いつでも各々の研究活動ができるほか、自由に使えるサーバールーム・ネットワーク資源などもあります。インターネット技術の研究を行っている WIDE Project のつくばNOCもここにあり、Linux ディストリビューションのミラーサイトも運営していたりします。

Ultra-Coins

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。Ultra-Coins(通称:ウルコ)学生代表の間瀬(@b_b_mase2)と申します。Ultra-Coinsは画期的なソフトウェアであるSoftEtherを生み出した、登大遊先生を初めとする2000年代の筑波大学 情報科学類 OB・OGが「サーバー、プログラミング、セキュリティ、ネットワークの試行錯誤が自由にできる、昔のような部屋を構築しよう」と呼びかけ、作られた組織となっております。

3D棟の212室にあるUltra-Coins部屋には高速な光ファイバーネットワークが敷設されており、それらに中古のラックサーバ(法人用サーバPC)や 普通のデスクトップPC 等を持ち込み接続しています。その上で各々が開発環境や実験サーバを運用しています。大学のネットワークから独立した、自由な超高速ネットワークを様々な所に引くため、光ファイバーの工事も自前でやったりしています。

Ultra-Coinsの学生は必要に応じて先輩・OB / OGと例年7月頃に行われるUltra-Coins総会や、オンラインチャットツールなどで交流することができます。2025/12/26時点で、学生メンバーは約16人居ます。現在はサーバ、光ファイバーなどの言葉に代表されるITインフラ寄りの技術が好きな学生が多いです。この言葉にビビッと来る方はもちろん、特定の領域に限らず好きな技術に触れる場所ということになっておりますので、見学からでも来ていただくと幸いです。ぜひ、気軽にご連絡をいただければと思います。

WORD編集部

情報科学類公式の学類誌を編集する組織です。情報科学類の人だけではなく、メディア創成学類や芸術専門学類など幅広い学類の学生が所属しています。著者も所属していますが、普段はWORDの友達と技術的な話や雑談などをしながらパソコンで遊んだりしています。見学してみたい人はドアを叩くか、活動場所に入ろうとしている人に声をかけてください。活動場所は3C棟2階のCoinsラウンジの横、3C213です。



執筆者一覧

- | | |
|-------|------------------------------|
| 鈴木 瑠剛 | :2.Coinsとは、8.宿舎レポートVol.2 |
| 柏村菜々子 | :3.授業/単位などについて、7.宿舎レポートVol.1 |
| 木村匠 | :6.サークル/学生組織について、9.自宅通学 |
| 錦織大介 | :10.アパートレポート、12.食事情 |
| 間瀬太陽 | :5.PC/ガジェットの選び方、11.つくば市の交通事情 |
| 細島涼雅 | :4.入れておくと便利なアプリ、13.おすすめの授業 |